



広報

つくばみらい

中学生議会を開催！

(関連ページ2～11P)



●主な内容

- | | |
|-------------------|--------------------|
| P 2 中学生議会を開催！ | P22 市内の出来事 |
| P12 市の放射線量について | P24 お知らせ情報 |
| P14 つくばみらいNews！ | P28 図書館だより |
| P17 婚活イベントを実施しました | P29 保健だより |
| P20 参加者募集！生き生きクラブ | P32 育てよう みらいを託す青少年 |

8

平成23年 葉月

No.65

8月1日現在人口・世帯数 (前月比)

総人口45,873人 (+63) 男23,026人 (+48) 女22,847人 (+15)・世帯数16,675世帯 (+42)

私たちが みらいの 将来に 提言

市中学生議会を開催

市では、次代を担う中学生に、模擬議会の体験を通じて市の仕組みや市議会の役割を学習してもらおうと7月21日、市議会議事堂において中学生議会を開催しました。

市内4中学校を代表した12人が議員となり、日ごろから疑問に感じていること、これからのまちづくりへの思いなど、さまざまな視点から提言や質問を行いました。

少子化問題について



み 未 恵
川 口 議 員
（谷和原中 3年）

【質問】
日本は今、少子高齢化社会が問題になっていると公民の授業で学習しました。このつくばみらい市の谷和原中学区の小学校も、今年の1年生の人数がずい

ぶん激減したと聞きました。このままだと、谷和原中学校が閉校になってしまうのではないかと心配です。しかし、みらい平駅周辺は、開発が進み、若い世帯の入居が増えているそうです。学区などの問題もあると思いますが、ぜひ、谷和原中学区の小学校に入学可能にしたいです。つくばみらい市は、新しい街づくりを目指していると思います。その街づくりには、

少子化対策としての方策があるのでしょうか、お尋ねしたいと思います。

私は、少子化対策については、託児所や保育園などの幼児施設の充実が求められているのではないかと考えます。それは、共働きの世帯が多いと予測しているからです。また、安心して遊べる公園や図書室などの施設の充実も図る必要があると考えます。

市長さんは、この少子化対策に向けて、どのような考えをもつて取り組んでいるのか、具体例を挙げて説明してください。

スムーズな議事進行を行った両議長



ち さ と
増 田 千 慧

議長（後半の部）

（谷和原中3年）



し ょ う や
中 山 翔 也

議長（前半の部）

（伊奈中3年）



未来のまちづくりに鋭い質問を行った12人の中学生議員たち

【市長答弁】

少子化の原因については、一般的に、女性の就労機会が多くなり、結婚して子育てするとう意識が低下したこと、また、経済的な理由で出産を控えるということもあります。

さらに、不安定な雇用状況が、結婚率に影響するといった、さまざまな要因が考えられます。

市としては、子どもを産みたい人が安心して子育てのできる環境作り、つまり、子育て支援が少子化対策にとって最も重要な課題であると考え、さまざまな子育て支援対策を実施しています。

その一つとして、アンケート調査の結果を踏まえ、土曜日の保育時間を2箇所の保育所ではありますが、午後7時までには延長しました。

また、10月に開所する谷和原第2保育所において、保護者の方が病気などで子どもを見られないときに預かる一時保育、親子で遊べる場所の提供、そして、子育ての相談を行う子育て支援室を開設し、新たな支援を行う予定です。

これら施設の環境整備のほか、経済的な支援として、現在、マル福の対象が小学3年生までのところを、10月からは小学6年生までに拡大します。

また、ワクチン接種への助成

も行っています。

以上、子育て支援としてさまざまな対策を実施しておりますが、少子化対策として、やらなければならない施策は多岐にわたっています。

未婚化・晩婚化現象をくい止めることも大変重要なことです。私の選挙公約に掲げた「嫁に來ないか」事業も実施します。

結婚してつくばみらい市に住んでいただくため、出会いの場づくりを実施する予定です。

今後も、市民の皆さんのご協力をいただきながら、安心して子どもを産み、そして育てやすい、やさしさと、やすらぎのあるまちづくりに取り組んでまいります。

【教育長答弁】

近年の少子化問題については、当市の小中学校においても問題になっていきます。児童数の減少により、ある学校では複式

学級の基準になってしまった学年もあります。その一方で、「みらい平地区」では、児童生徒数が増加しています。

市では、「つくばみらい市義務教育施設適正配置審議会」を設置し、茨城県が示す、小学校は12学級以上、中学校では9学級以上という学校の適正規模の基準のほか、学校施設の老朽化や耐震化、みらい平地区の土地利用計画など、さまざまな問題を協議検討しているところです。

なお、みらい平地区では、平成26年4月開校を目標に、小学校の新設を進めています。

今後、この新設小学校の中学校への就学区域によって、生徒数に影響が出てきますので、保護者の方や地域の方々の理解を得ながら、学校施設の実情などについても十分考慮した上で、学区を決定していきます。

伊奈東中学校の武道場について



だいち 藤森 大智
さいとう 藤森 齋

(伊奈東中 3年)

武道場が使えなくなったため、現在、市の総合運動公園をお借りしての活動で、剣道部と卓球部の練習が困難になっています。剣道部は曜日ごとに、男女バスケットボール部とバドミントン部と交代で体育館を使っています。卓球部は廊下、教室などの

【質問】

震災により、伊奈東中学校の

活動しづらい環境で練習をしています。これでは部活動が思うよう
にできず、技術的な向上を望むこ
とが難しくなっています。

改修業者が決まり、先日改めて
下見に来られたと聞いております
が、一刻も早く武道場の改修がで
き、元のように使用できるように
なれば、どの部も不自由が無く活
動が出来ると思います。伊奈東中
学校の部活動がより充実したもの
になるように、早期の改修のご検
討をお願いします。

【市長答弁】

3月11日の東日本大震災は、
大規模な地震と津波に加え、福
島第一原発の事故が重なる、未
曽有の複合的な大災害でした。
市においても、その被害はか
つてないほど広範囲で、かつ甚
大なものでした。7月20日現在
で、2600以上の世帯に被害
が及んでいます。

この被災世帯のうち、全壊し
た家屋は11棟10世帯、大規模半
壊家屋は14棟14世帯、そして、
半壊家屋は22棟22世帯です。

また、道路や上下水道などイ
ンフラ施設をはじめ、公共施設
などにも大きな被害が発生し、
市としましては、いち早く災害
復旧に取り組み、市民の安全・
安心を確保するために、段階的
かつ確実に対応してきました。

なお、市の教育施設関係への

震災による被害も、百数十箇所
にのぼり修繕工事が必要になっ
ている状況です。

このような中、学校生活に支
障になるばかりか危険を伴う箇
所については、優先して3月中
に修繕工事を済ませました。

また、施設の破損や壁の亀裂
などの、小規模な修繕工事につ
いては、工事中の騒音などの問
題から夏休み期間に修繕工事を
行う予定でいます。

以上のとおり、被害の状況や
その置かれている環境に応じ
て、順次、計画的に復旧に取り
組んでいます。

伊奈東中学校武道場の今後の
対策についてはですが、この武道
場については、軒裏の天井がは
ずれ、外壁がはがれてしまっ
ているような状況であり、大規模
な工事が必要となります。

工事については、現在、建築
設計事務所と契約を行い、構造
や修繕方法を検討しています。

また、このような大規模な工
事については多額の費用がかか
るため、国からの災害復旧補助
金を活用し、工事を行なわなけ
ればなりません。

今後、国の補助事業の申請を
行い、秋以降の工事を計画して
いますので、今しばらく我慢を
お願いしたいと思います。

この度の震災により被害を受

施設の増設と利用について

けた学校においては、学校行事
や部活動に支障をきたし、大変
ご迷惑をお掛けしていますが、

一刻も早く皆さんが、それぞれ
の部活動に専念できるようにし
ていきたいと考えています。



増田 智 3年
（谷和原中）

（谷和原中）

らも芸能文化に携わる団体
をたくさん呼べます。人が
集まれば、駅前のスパー
や商店街も活気が出ます。
私たち中学生も、4つの
中学が定期的にホールに集
まり、交流を深めることも
できるようになります。ぜひ、
ご検討いただきたいと思います、提
案いたします。

【質問】

先日、小絹のコミュニティセン
ターでコミセン祭りに参加しまし
た。ホールは小さめで、地域の活
動を行うのはちょうどいい広さだ
など感じますが、近隣の小中学校
や地域のサークル活動団体が、一
堂に会して催し物を行ったりする
際に活用するホールとしては、小
さいと感じました。

さらにやまに少し大きなホー
ルがありますが、交通の便など
を考えると不便さを感じます。

現在は生涯学習の重要性が叫
ばれています。教育環境の充実
を図るためにも大きな文化会館
が必要ではないでしょうか。T
Xが通り、みらい平駅はこれか
ら整備されていくかと思えます。

駅前には大きな文化会館が建て
ば、市内のサークル活動の活性化
につながるのと同時に、近隣の市か
ら

みらい平駅周辺に、核となる大
勢の人が集まれるホールを建設す
れば、サークル活動だけでなく、
周辺の商店街も活性化するという、
すばらしいご提案だと思います。

【市長答弁】

ただ、新たな公共施設を建設
する場合には、本当にその施設
が必要なのか、その施設以上に
市民の皆さんに必要な施設はな
いか、また、その施設を建設す
る費用はどうするのかといっ
た、いろいろなことを検討しな
ければなりません。

今後、市全体のまちづくりを
考えていく上で、増田議員から
いただいた提案も、検討課題の
一つとさせていただきますと思
います。



【教育長答弁】

現在、市には、ホールとして利用できる施設は、「きらくやま世代ふれあいの館」、「伊奈公民館」、「谷和原公民館」、「谷井田コミュニティセンター」、「小絹コミュニティセンター」、「板橋コミュニティセンター」、「ふれあいセンター」、「高齢者センター」といった、大小併せて8つの施設があります、地域的にも市民の誰もが利用しやすいように各地区に配置しています。

平成22年度のきらくやま世代ふれあいの館ホールの利用率ですが、全体で38%、土日ですと68%になり、それほど高い数値にはなっておりません。仮に、議員がおっしゃったように「大きな文化会館」を建設した場合、

きらくやまふれあいの館と文化会館、2分割の状態になってしまい、半分も使われない状況になってしまおうと思います。

生涯学習の重要性、地域の活性化については、十分認識しているところでありますが、需要と供給のバランス、および管理

コストなどを考慮しながら、検討課題とさせていただきます。

以上のことから、「大きな文化会館」を建設することも大切ですが、今は市民の皆さんが楽しく参加できるように、生涯学習の内容の充実に努めていきたいと考えています。

放射能の影響と対策について



和田 真人 3年
（小絹中）

小さくした形のものにも変わりました。放射能の影響と聞いていますが、牛乳以外の給食に対する今後の市の対策や方針について、お伺いします。あわせて、現在、もとの牛乳はどうなっているのでしょうか、教えてください。

【市長答弁】

和田議員に限らず、多くの方が、福島第一原発事故による放射能問題につきましては、大変ご心配していることと思います。

そのようなことから、市では、7月1日に、この放射能問題を統括して対応する「放射能対策室」を設置し、その対応にあつてるところです。

市では、子どもたちの安全を第一に考え、和田議員をはじめ皆さんが通われている学校などを中心に、たくさんの方が集まる公園など、市内37箇所において、放射線の量を測定し、市の

ホームページなどで公表しています。

この放射線の量についてですが、文部科学省では、皆さんが学校に在る間に受ける放射線の量を年間1ミリシーベルト以下を目指すとしており、福島県内では、この年間1ミリシーベルトを基に算出した、毎時1マイクローシーベルトを超えた場合、表土、つまりグラウンドの土を取り除く費用を国が補助することとしています。

市においても、この基準に準じて、表土に対する措置を講じる予定でいます。

さらに、児童・生徒がうける放射線量をできるだけ低く抑えるために、グラウンドで運動をした場合や、登下校したときには、うがいや顔を洗うことを励行し、風が強くとぼこりが多いときは、外での活動を控えるなどの配慮をしています。

今後、市においては、皆さんが安心・安全に生活できるように、この放射線対策を実施してまいりたいと考えています。

【教育長答弁】

福島第一原子力発電所の事故に伴う、給食食材の放射能汚染については、大変ご心配されているかと思いますが、

市の学校給食につきましては、基本的に国・県からの通達を基

に実施しており、暫定規制値を上回った農産物などは、給食の食材として使用していません。

学校給食の食材には、地産地消の考えから茨城県産の農産物も多く使用していますが、茨城県産の農産物につきましては、国が示した指標とするべき品目を中心に定期的に茨城県が検査を行い、安全を確認して使用しています。7月の給食には、きゅうり、長ネギ、じゃがいもなどの食材を使用していますが、それぞれの検査結果から放射性ヨウ素、放射性セシウムは検出されておられません。すべて国が示す暫定基準値を下回っています。

より安心できる給食が提供できるよう、今後も食材の安全性に十分注意しながら、引き続き学校給食を実施してまいりたいと考えています。

また、牛乳容器が変わった点については、今回の東日本大震災により、今まで造っていた容器の製造工場が被害を受けて、容器が製造できなくなったことであつて、放射線の影響とは全く関係がありません。中身の牛乳についても、きちんと放射能に汚染されていないか、確認した上で使っておりますので、心配はいりません。



身近な環境問題の対策について



みづら 三浦 吉太 3年
(小縮中)

【質問】

最近わたしの家の近くでは、バイクの騒音が非常に目立っています。私の住む絹の台地区以外でも、市のいたるところで「夜のバイクの音がうるさく、とても困っている」という話を聞きます。

また、私の家の近くにある桜公園でもさまざまなおみが落ちています。時々、テニスコートを使っているテニス部でゴミ拾いをしますが、次の日にはまたおみが散乱している状況です。中には公園に持ち込みが禁止のほかに、花火やたばこのごみもあります。こうした問題に対して、対策はあるのでしょうか。市のお考えをお聞かせ下さい。

【市長答弁】

バイクの騒音問題については、市だけでなく、全国的な問題です。

三浦議員も観たことがあると思いますが、テレビでは、全国の警察の人たちが、いわゆる暴

走族の取り締まりを一生懸命実施している番組が、よく放送されています。

この暴走族については、常総警察署の方にお願ひして取り締まりを実施していただきます。ただ、市としても、

防犯協会、青少年市民育成会議やPTAの方々に協力いただいて、その暴走族が集まるような場所のパトロールなど、市としてできることを実施しています。

次に、公園内のごみ問題についてですが、絹の台桜公園については、トイレの清掃やゴミ拾いが中心の清掃を毎月6回実施しています。これとは別に除草作業も年6回実施しています。

また、小絹中学校のテニス部のほか、地域の皆さんも協力してボランティアで草取りやゴミ拾いをいただいております。このように、ごみについては、市で実施する公園の維持管理作業だけでなく、市民の皆さんにも随時対応していただいている状況です。

公園は、市民皆さんの施設です。誰もが快適に気持ちよく利用できる憩いの場であるはずの施設です。

ごみ箱を設置すればいいので

はという意見もありますが、これまで経験からすると、ごみ箱を設置すると、そこにはごみを捨ててもいいという考えになり、その周辺まで含めて大変なごみ捨て場と化してしまいます。

その結果一日に何回も清掃車が回らないと、きれいな状態であることは、なかなか難しい状況です。そこで、ここ二十年ほど前から、このような施設にはごみ箱を置いていません。ごみは、それぞれの人に持ち帰っていただき、公園をいつでもきれいな状態に保ちたいというねらいです。ごみ以外にも、トイレ、あ

ずまやなどでのいたずらが後を絶ちません。公園を利用する皆さんの考え方、モラルの問題なのです。皆

市の観光事業について



たかはし ひなこ 高橋 日向子 3年
(伊奈中)

【質問】

つくばみらい市には、間宮林蔵の生まれた地として、生家や記念館がありますが、ほとんど機能していない気がします。

さん一人ひとりがごみを捨てないで、逆に気がついたらごみを拾ってくれる行動が増えていけば、公園は少ずつ、きれいななっていくと思います。

絹の台さくら公園は、市内で最も利用の多い素晴らしい公園です。市は、公園をきれいに使っていたために、定期的に広報紙などでの広報活動を行っています。また市民の皆さんのボランティア活動なども支援しています。同時に、小・中学校などの教育の場でも、公共施設についての考え方を指導していただけるよう、働きかけていきたいと思っています。

皆で、きれいな公園・きれいなまちづくりをぜひ考えていきたいと思えます。

間宮林蔵は教科書にも掲載されるほど有名な人物なので、全国にアピールし、市の観光事業の目玉にしてはどうかと思えます。

また、これを実現させるため、次のことが必要だと思います。

第一に、既存の組織や施設の運営を一体化することです。現在、市には「間宮林蔵顕彰会」「林蔵太鼓保存会」があり、教育委



員会で生家、記念館を管理して
います。これらの組織は独自で
活動していますが、これからは
連携を強め、ともに市内外の観
光客の利便を図るべきだと思
います。

第二に、市外からの観光客に
対し、市民一人ひとりが間宮林
蔵に愛情をもつて語れる状況をつ
くっておくことです。この市に住
んでいながら、間宮林蔵につ
いては「教科書に出てきた」く
らいの印象しかないと思いま
す。

間宮林蔵についてもっとよく
知り、誰もが「間宮林蔵が好き
」という市民意識をつくり出す
べきだと思います。いかがでし
ょうか。

【市長答弁】

つくばみらい市は、偉人・間
宮林蔵が生まれた地であるとい
うことが、市の観光に活かされ
ていない、とのご指摘をいた
しました。

市では、間宮林蔵記念館や生家
を掲載した「つくばみらい市観
光ガイドマップ」を作成し、事
あるごとに周知を図っています。

昨年度は、市内で行われた「福
岡堰さくらまつり」、「商工祭」
など、また、市外においても上
野駅構内での「いばらき産直市」
などで、林蔵太鼓保存会の皆
さんに林蔵太鼓を披露していただ
き、市のPRと一緒に間宮林蔵

についての周知をしてきました。

しかし、高橋議員からのご
見により、まだまだ、PRが足
りないと感じたところです。よ
り一層PR活動を推進し、今
度、高橋議員とお会いしたとき
には、「誰でも知っている間宮林
蔵」と言っていただけのように
したいと考えています。

【教育長答弁】

間宮林蔵記念館は、平成5年
の旧伊奈町時代に整備・開館し、
昭和30年に県の史跡として指定
を受けた「間宮林蔵の生家」と
ともに一般の方々に公開され、
今年で18年目を迎えました。開
館以来、毎年、市内外から多く
のお客様が来館し、貴重な関係
資料などをご覧いただき、間宮
林蔵の業績を紹介しています。

平成22年度は、1年間で
6713人の方においでいた
きました。内訳は、市内938
人、市外5775人です。この
内、県外の方は2383人です。

また、平成21年7月26日には、
「間宮海峡発見200年」を記
念して祭典を実施しました。こ
の祭典は「間宮林蔵顕彰会」や
「林蔵太鼓保存会」、さらには小
・中学校の児童生徒の皆さん、地
元の沢山の方々に協力をして
いただき、史実を振り返りながら、
地域の歴史文化の伝承と市民協
働による地域振興を目的に開催

しました。

ご質問、1点目の施設の管理、
組織の一体化については、現在、
記念館でビデオの放映をして
おり、その中に「間宮林蔵顕彰
会」や「林蔵太鼓」の活動を入
れるなどさらに連携を深めてい
きたいと思っています。

2点目については、「間宮林蔵
顕彰会」の事務局の支援だけで

地域交流の活性化について



やまもと しゅんぺい
山本 駿平
議員 3年
(伊奈中)

近年、日本では少子高齢化が
進んでいます。もちろん僕たち
の街である、つくばみらい市で
も進んでいます。

しかし、その状況の中で市独
自の伝統や活気のあるイベン
トが少ないと思います。

例えば、お祭りなどのイベン
トで、わら細工や竹細工の職人
さんが、子どもたちに技を見せ
たり教えたり、展覧会を開くこ
とも一つの案だと思います。
せっかく、市には「きらくや
ま」という大きな公共施設があ

なく、顕彰会の皆さまの協力を
仰ぎながら、さらなる連携を深
め、また市民の皆さまにも、間
宮林蔵への理解を深めてもら
うため、各学校の授業などでご
協力をいただくほか、市として
も各種講座や、ガイドマップな
どでのPR活動を行い、間宮林
蔵を含めた歴史や文化の向上を
図って行きたいと考えています。

るので、有効利用が
つ子どもたちに伝統を継い
でもらえば将来性があると
思います。

以上のことをふまえ、市
の活性化を図るための対策
が必要だと感じます。

【市長答弁】

山本議員が言われたとおり、
地域交流の活性化、また、子
どもたちの活気あふれるまちを
作るには、イベントの開催は、大
変重要であると考えます。

現在、市では、地域に住む専
門的かつ高度な技術を持った
方々と、新しくつくばみらい市
に来られた方を含む市民の皆
さんとの交流の場を作るイベン
ト、また、子どもたちが楽しく
参加できるイベントなどを、一
年を通して実施しています。
6月に実施した「子どもまつ

り」、8月に行う「みらいフェス
タ」、11月には「文化祭」など
くさんのイベントがあります。

【教育長答弁】

現在、市で実施しているイベ
ントのいくつかを少し詳しくお
話します。

まず初めに『子どもまつり』
を紹介します。きらくやまを会
場に、ボランティア団体の協力
を得て、ベーゴマなどの昔遊び
を教えていただいています。ま
た、ボリースカウトの方々には、
竹とんぼづくりなど竹細工の指
導をしていただいています。今
年は6月4日に開催し、関係者
を含め、約3500人の方が来
場されました。

次に『たこあげ大会』を紹介
します。例年1月末の日曜日に、
総合運動公園多目的広場を会場
に開催しています。たこあげ大
会は、手作りのたこで参加し、
たこの骨組みや揚がり具合など
で審査するものです。

たこあげ大会は、産業政策課の
主催事業ですが、参加者を増やす
ため、今年度は、生涯学習課と共
催で、子ども向けのたこづくり教
室講座を開催し、そこで手作りし
たたこで、たこあげ大会を実施し
たいと考えています。

さらに、市の文化祭ですが、
毎年、発表や展示などあわせて、
約90もの団体の方や、多くの個



では市の伝統芸能である『綱火』を披露しています。

それから、スポーツフェスティバル、ニュースポーツを皆に広めたり、あるいは、いろんなスポーツに参加していただいたり、最近では相撲部屋ができましたので、関取の方に来ていただいて、小さい子どもたちと相撲などをしていただいています。その他に、市民ウォークデイなども実施しています。

人の方の参加を得て、実施をしています。参加者には、乗場された方のために、生花や茶道などを体験できるコーナーや、彫刻の実演発表などの場を設けていただいています。

このほか、『みらいフェスタ』

市における環境問題への取り組みについて



きりまき
森麻紀
議員
(伊奈東中 3年)

【質問】
私は、市が環境問題についてどう考えているのか、また、環境に対する取り組みなどについて伺いたいと思います。

私は、現在の環境は非常に深

刻であると思っています。一昨年の日本の二酸化炭素の排出量は、2008年と比べると減少してはいませんが、それでも約100万トンも排出しているそうです。これを知って私は、環境問題が他人事でないと感じて実感し、自分たちでできることはなんだろう、と考えてみました。そこで考えついたのが「グリーンカーテン」の設置です。

グリーンカーテンは室内温度を2度下げることがあるそうです。また、太陽の光を受けて光合成を行い、二酸化炭素を吸収し、酸素を吐き出してくれます。このような効果のあるグリーンカーテンは実に有効的だと思います。本校でも校長室前や3年生の教室前に設置されました。私は、少しずつたくさんの方にグリーンカーテンの設置を義務づけていくべきだと考えています。市ではどう考えているのかお聞かせ下さい。

【市長答弁】

市では、市全体の環境に関する取り組みを網羅した「環境基本計画」と、事業所としての市が取り組むべきことを定めた「地球温暖化対策実行計画」の2つの計画書を策定しています。

このうち、「地球温暖化対策実行計画」では、電気やガソリンなどの燃料の使用量を減らし、二酸化炭素の排出量を削減するため、具体的には次のような取り組みをしています。

一つ目に、支障のない範囲で、朝8時半前と昼休み時に通路・階段などの消灯による節電。二つ目としてクールビズ、ウォームビズを取り入れた控えめな冷暖房温度の設定。三つ目に、配布物の両面印刷。四つ目に、公用車出張の相乗りや、職員が自転車などで出勤

するノーマイカーデーの実施。五つ目として、ごみの減量、資源化の促進などです。

また、この取り組みと同時に、小絹中学校を始めとし、市内5つの小・中学校および小絹水処理センターに、太陽光発電施設を設置するとともに、市の公用車には、「低公害車」いわゆるハイブリットカーを導入し、さらなる二酸化炭素排出量の削減を目指しています。

さらに、伊奈庁舎の一部と、谷和原庁舎の南側などに、木森議員が言われたゴーヤによるグリーンカーテンを施しており、

歩道や遊歩道の整備について



なかやま
中山 翔也
議員
(伊奈中 3年)

【質問】
つくばみらい市の道路状況は他の自治体に比べ、歩道の整備率が低く感じました。

自分も道路を走っていると、いきなり歩道がなくなり、とても危険に感じ、早期に歩道を整備してもらいたいと思いました。また、高齢者や幼児、小学生

事業所としての市と市職員は、皆さまの模範となれるよう努めています。

木森議員の学校でも行なっているように、グリーンカーテンは誰でも簡単に取り組むことができる温暖化防止対策であると考えています。

現在のところ設置の義務づけは考えておりませんが、グリーンカーテン設置により節電および二酸化炭素排出量の削減につながりますので、市としても、今後、広報紙などでお知らせするなど、普及拡大に努めてまいりたいと考えています。

も増加してきて安全に生活、登下校するのに歩道は必要不可欠ではないでしょうか。

最近みらい平付近は、開発が進み同時に歩道、遊歩道の整備も進んでいるようですが、他の地域でもなるべく危険箇所を減らすよう整備を進めてもらいたいです。自分が使用する範囲ですが、特に危険と感じる箇所をピックアップしました。

次に、遊歩道の整備ですが、遊歩道を整備すると歩車分離により市民、高齢者の安全や健康促進につながると思います。



【市長答弁】

まず、市内道路の歩道整備状況を説明します。

市内には、国が管理する国道、県が管理する県道、そして市が管理する市道があり、国道は約72%、県道は約69%に歩道が設置されています。

市が管理する市道には、総延長約900kmの内、約30kmに歩道が設置されており、今回、中山議員が指摘された3箇所は、県道となっています。

この路線は交通量も多く、歩道が未整備のため、歩行者・自転車の通行が危険な箇所であることから、茨城県に対し歩道の整備など、改善の要望を重ねている状況です。

しかしながら、既存の道路に歩道を整備するには、用地の取得のほか、道路に隣接するプロックなどに移転が生じるため、地権者の同意や、移転に係る多額の費用などが障害となり、整備が遅れてしまう事も実情です。

また、このような理由から、既存の道路を改良するだけでなく、つくばエクスプレスに整備される「都市軸道路」のように、新しくバイパス道路を整備し、人と車の流れを調整するなどの施策を講じています。

今後も、県と調整・協議するとともに、市道においても、歩

道がなく危険な箇所については、拡幅などの整備を行い、市民の皆さまが安心して利用できる道路づくりに努めてまいります。

続きまして、遊歩道の整備ですが、現在、歩道と車道を分離して整備された道路は、みらい平・絹の台地区にある「歩行者専用道路」のほか、当市を流れる小貝川沿いに「自転車専用道路」が整備されています。

各集落間を結ぶ「歩行者専用道路」や遊歩道沿いの交流拠点の整備などについては、今のところ計画はありませんが、今後のご意見などを考慮し、今後の整備計画に反映させていきたいと考えています。

防犯対策についてのお願い



なかほら 中原 幸奈
ゆきな 幸奈
議員 3年
(小絹中)

【質問】 私は絹の台地区に住んでいます。近くには桜公園もあり、とても住みよい環境だと思いい、気に入っています。

しかし、私の家から中学校までの通学路には、まわりを木に

これらを踏まえながら、子どもや高齢者を始め、すべての方に安全であるとともに、環境や防災に配慮するなど、多様な機能を十分に発揮させる道路づくりに取り組んでまいります。

【市民経済部長答弁】

道路を安全に歩くため、夜間については防犯灯、道路照明の必要性が叫ばれています。市では、国道、県道、そして交通量の多い道路には、約60メートルに1箇所、電柱2本に1本、必要などころには、防犯灯を設置しています。中山議員からご指摘のありました箇所については、調査・検討したいと考えています。

各所の安全面について検討していただき、できるだけ早く安全で快適に通学できるようお願ひします。

【市長答弁】

まず、防犯灯の整備については、「防犯対策」の中の一つの事業として、市が実施しています。防犯灯については、市の設置基準があり、この設置基準に基づき、約4700基の防犯灯が、現在整備されています。

これにより、夜間における犯罪の未然防止と通行の安全確保を図っており、今後も、危険度などを考慮した上で、順次、防犯灯の整備を進めていくと考えています。

次に、歩道ですが、私は、常々「歩道のない道路は、道路でない。」と申し上げています。

市内を走る県道や交通量の多い道路については、全線に歩道を整備することを目標として、整備や要望を行っています。

今後も、人と車の安全な通行を確保するため、交差点改良や狭い道路における安全確保などに努め、安全な道路づくりを推進してまいります。

【市民経済部長答弁】

市が実施している事業について、ご説明します。

まず、市では防犯対策の一つとして、防犯灯の整備を行って

また、東西南北整備によって、各地域の交流が深まるなどのメリットがあると考えられます。東西南北縦貫横断するような遊歩道を整備すると、効果が見られると考えます。各地域を結ぶことによって、自動車での移動だけでなく、多少、自転車や徒歩での移動も出てくると思います。

ついでにですが、遊歩道の沿線に公園やコミュニティセンターを設置したり、交流拠点を設け、拠点には、バスなどの公共交通機関を充実させれば、よ

り街が活発になるかと思ひます。

います。防犯灯の設置基準を申し上げますと、設置場所は、国道および県道、地域住民が生活道路として利用する主要な役割を果たしている市道、そして、児童・生徒が通学に利用する指定通学路と定めています。また、防犯灯については、概ね60メートルに1基設置しています。

中原議員要望の箇所についても、現場の状況などをよく調査し、検討させていただきます。

次に、防犯対策の二つ目として、青色防犯パトロールを実施しており、市の防犯協会などの人たちの協力によって、随時、防犯パトロールを実施しています。

また、悪いことをしようとしている人に対して、「パトロールをしているんだ」と見せることが一番効果があるんじゃないかと思ひ、

市民のボランティアの方々の協力を得て「防犯パトロール実施中」のステッカーを車に貼り、防犯活動を展開しています。

このように、市などにおいて、さまざまな防犯対策を進めているところですが、さらに犯罪などを未然に防ぐには、例えば、一つ目には、一人ではなく集団下校をしていただきたい。二つ目には、人気がない所には絶対近づかないようにしていただきたい。そして、三つ目には、地域の皆さんがみんなパトロールをしたり、あるいは声をかけ合うなど「自分たちのまちは自分たちで守る」という防犯意識の向上を図ることも、とても大切なことだと考えています。

市としても、防犯対策をより充実させ、安心・安全なまちづくりに努めたいと考えています。

みらい平駅の駐輪場について



みらい平 3年
佐藤 凛太郎 議員
(谷和原中)

私は今年の1月に、つくば市からこのつくばみらい市に引っ越してきました。休みの日など

はよくみらい平駅を利用してきます。そのとき、いつも気になっていたことがあります。それは、駅前にある駐輪場の利用の仕方です。駐輪場の入り口付近は、いつも自転車があふれています。利用客が多いことは分かりますが、とても危険な気がしました。よく見ると、駐輪場の奥のほうはまだ止めるスペース

がありました。近くに止めて、すぐに駅に行きたい気持ちは分かりますが、そこを通る人がたくさんいるので、どうかかしなれないのではないかと思っています。また、駐輪場の一部に放置自転車が増えられていくのですが、そこも非常に危険性を感じました。自転車や自転車の部品の盗難もよくあると聞きました。現在は駐輪場は無料で止められるようですが、管理者を置き、自転車の整備や放置自転車はなくなると、有料化にしてはどうかと考えます。有料化にすることで、止め方の乱れも減るのではないのでしょうか。また、有料化で得た利益は、これからつくばみらい市をよりよくするために使えば、さらによい町になるのではないかと考え、駐輪場の有料化を提案します。よろしくお願いします。

【市長答弁】

みらい平駅の駐輪場については、つくばエクスプレスが開通する時に、仮駐輪場として、現在の場所に設置したのが最初になります。

その後、敷地を拡大するなど、改善をして現在の状況になっています。

当初は、小絹駅前駐輪場を管理している財団法人に委託をし、駐輪場の管理業務を行う方

向で検討していましたが、当時は駐輪場の利用者数が少ないこともあり、業務委託を予定していた財団法人にお願いすることができず、市で管理を行っています。

現在、定期的に駐輪場の見回りや、駐輪場内の放置自転車の撤去などを行ってはおりますが、朝の通勤・通学時に、駐輪場の定められた場所以外に駐輪をす

市内バスの活用について



みらい平 3年
中澤 杏莉 議員
(伊奈東中)

今、市にはコミュニティバスときらくやまのバスがあります。私は、毎日登校中にきらくやまのバスを見かけますが、人があまり乗っていないことが多く、利用者が少ないように感じます。そこで、きらくやまのバスを市民の足として、もっと活用できるように改善できないものかと考えました。改善策として、きらくやまのバスをなくし、市民にいつでも提供できるバスにするということです。

方や、自転車を放置していき方など後が断たず、管理に苦勞しているところです。

今後は、佐藤議員からご提案がありました、駐輪場の有料化について、人件費の問題や、有料化に適した施設であるかどうかなど、いろいろと課題はありますが、利用者の利便性の向上や、放置自転車対策の一つの方法として検討してまいりたいと思います。

しかし、きらくやまのバスをなくすことで、今まで利用していた方がきらくやまに行くのが難しくなるというデメリットもあります。

そこで、コミュニティバスの停留所を増やしたり、ルートを改善したりすれば、きらくやまに行きやすくなると思います。そうすれば、毎日バスにかかっていた費用も減り、コミュニティバスの利用が増え、市民の足としてもっと活用できるようにするのではないのでしょうか。

市内バスの活用促進について、市の考えをお聞かせ下さい。

【市長答弁】

現在、市内でバスと言われるものには、市内を循環している



「コミュニティバス」、市の行事やいろいろな団体の方たちが利用している「行政バス」、また伊奈庁舎と谷和原庁舎間を行き来する「シャトル便」、そして、みらい平駅と「きらくやま」の間を行き来する「シャトルバス」があります。

これらのバスについては、それぞれ目的が違います。きらくやまのシャトルバスは、きらくやまに行くことだけを目的としていますので、車をお持ちでない方には、一番便利のいいものとなっています。

中澤議員が言われた、このきらくやまのシャトルバスを廃止して、市民いつでも提供できるバスにしてはどうかというのは、お

そらく「デマンドバス」の提案かと思えます。私も、市長になるときの約束として、この「デマンド」形式の公共交通を実施すると申し上げています。

これについては、本年度から、いろいろな検討を始めています。今後も、どうすれば市民の方に便利になるのかをよく考え、市民の方が利用しやすい「市内のバス」になるよう努力してまいります。

【保健福祉部長答弁】

「きらくやま」と「みらい平駅」の間の「直通シャトルバス」についてですが、バスは、旧伊奈町の時代から、「きらくやま利用者」のために町内を巡回して、「きらくやま」までの送迎をし、その後、平成19年10月に現在のコミュニティバスの運行が始まるまで、旧伊奈町内を巡回していました。

コミュニティバスの運行が始まると、市内を巡回する経路や方式の違う2種類のバスが運行するため、市民の皆さまを混乱させないように、旧伊奈町内を巡回するきらくやまのバス」の運行をやめました。また、「きらくやま利用者」に不便をかけないため、コミュニティバス巡回の基点となっている「みらい平駅」と「きらくやま」の間を「直通シャトルバス」として運行し、

バスを乗り継いで「きらくやま」に行けるようにしたものです。「きらくやまの利用者」のうち、交通手段が無い方たちにとつては必要なものと考えています。

また、現在の「直通シャトルバス」は、大型バスですが、1日あたりの平均乗車人数は24人前後ですから、効率的ではありません。乗車人数に見合った小型のバスを検討していきたい

本日の日程がすべて終了するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、つくばみらい市中学生議会にご参加いただきまして、心からお礼申し上げます。皆さんの質問を伺ってみると、

年々、身近な事に対する事柄から、つくばみらい市の将来についての意見、提言へと変わってきていることが伺えます。これは、ここに出席いただいた中学生の皆さんをはじめ、多くの中学生が、つくばみらい市の将来について考えている証と、たのしく、そして、うれしくも思います。

中学生議員の素晴らしい質問、そして堂々とした姿に、傍聴席にいらっしやる皆さんも、つくばみらい市の明るい将来の姿を確信されたのではないのでしょうか。さて、先日の「なでしこジャ

と考えています。

また、ご提案していただいた、「きらくやまのバスをなくし、コミュニティバスの停留所を増やし、ルートを改善したらどうですか」とのことですが、アンケート調査結果を参考に、平成22年4月より現在のルートに変更を行い、「守谷駅」などへの運行を拡大したところです。なお、平成25年度より、市内

議事日程がすべて終了するにあたり、片庭市長からあいさつがありました。

パン」の活躍は、皆さんの記憶にも新しいことと思います。劣勢になっても最後まで諦めずに頑張りぬいたその姿は、東日本大震災からの復興で頑張っている日本に、多くの勇気と希望を与えてくれました。

特に、今回でワールドカップ5回目の挑戦となった主将の澤穂希選手は、帰国後の優勝報告記者会見で「夢は見るものではなく、かなえるもの。諦めずに頑張ってきてよかった」と、目標としていた金メダルへの思いを語っていました。

澤選手の「夢をかなえるために、諦めずに頑張る」の姿勢は、私のつくばみらい市に対する思いと、全く同じものです。私も、国政選挙を含め5度の選挙に挑戦しました。諦めたらなにもできない。苦しいときこ

の公共交通について見直しをする予定ですので、中澤議員からのご提案も参考とさせていただきます。市内全体を考慮した市民が利用しやすい公共交通体系になるように、デマンド交通も含めて検討をしてまいります。

※今回は議事の概要をお知らせしました。当日の議事録は今後、市のホームページに掲載予定です。

そ、初心を貫くという、挑戦と不屈の精神こそ、成功への道と信じて頑張ってきました。

私は今、市長としてこの場に立っています。これで私の思いがすべてになったわけではありません。私の思い、それは市民の皆さんが「つくばみらい市に住んでよかった」、「これからもつくばみらい市に住み続けたい」と思っていただけのようなまっすぐりをする事です。

中学生議員の皆さん、夢は「見るためのもの」ではありません。「かなえるため」にこそ、あるものです。皆さんの持っている夢の実現に向かって、失敗を恐れず、大いにチャレンジしてください。

私は、皆さんの夢の実現を、全力で応援します。頑張ってください。

つくばみらい市の

放射線量はどうなっているの？

市は、福島第一原子力発電所事故による、市民の不安解消を図り、放射線対策を強化するため、「放射線対策室」を新設しました。「放射線対策室」では、現在、市内の各施設を対象に放射線量の測定をしています。測定方法としては、市施設を中心に

選定した測定箇所37箇所を5つのグループに分け、曜日ごと（土、日、祝日を除く）に測定しています。1点を5回測定し、その平均値を測定値としています。測定結果については、ホームページで公開しているほか、各施設（各庁舎、各公民館、

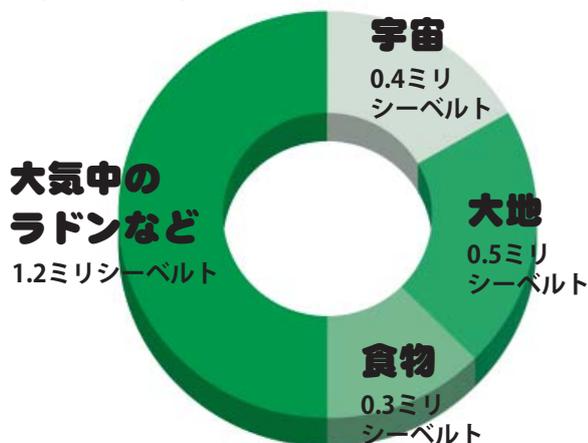
図書館、総合運動公園、谷和原保健福祉センター、各コミュニティ

センター、きらくやまふれあいの丘)においても掲示しています(即日午後3時更新)。
放射線量は、天候や風向き、測定箇所、時間、測定器の特性などにより変化します。また、新聞などで発表される県の放射線量の測定値と、市が公表する数値とは測定時の高さや機器の精度の違いにより

より差が生じています。参考…シーベルトとは、人の体が放射線を受けたとき、その影響の程度を測るものさしとして使われる単位です。1ミリシーベルト=1000マイクロシーベルト ※測定場所については、今後増やしていく予定です。

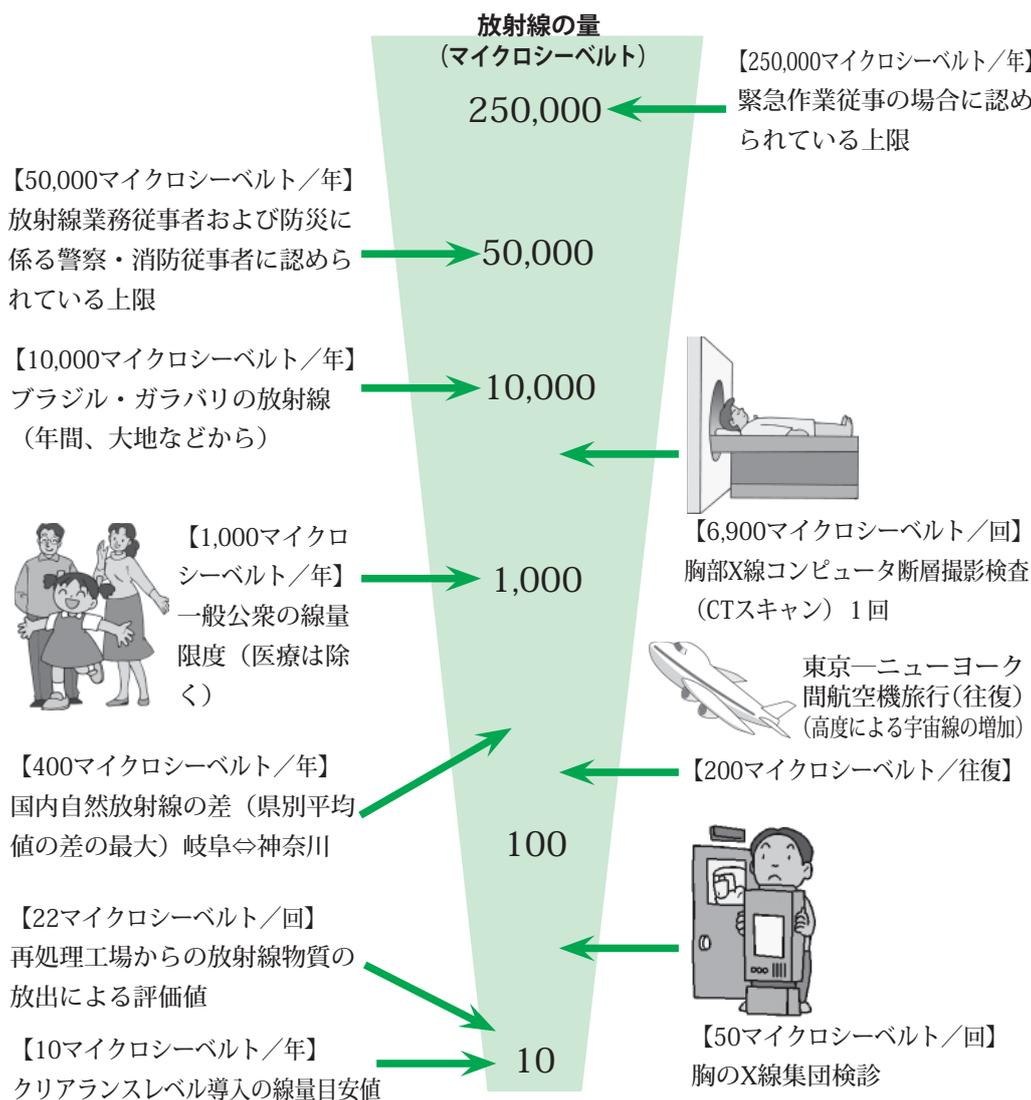
身の回りの放射線は??

放射線はいろいろなところから発しています。私たちは、その放射線を普段から浴びています。それを「自然被ばく」と呼んでいます。



自然被ばく：年間2.4ミリシーベルト (世界平均)
(=2,400マイクロシーベルト)

日常生活の放射線は??



7月の各施設放射線量測定結果

単位：毎時マイクロシーベルト

施設別	施設名称（所在地）	測定場所	測定日（7 / 4～8）			測定日（7 / 11～15）			測定日（7 / 19～22）			測定日（7 / 25～29）		
			測定値（地上高さ）			測定値（地上高さ）			測定値（地上高さ）			測定値（地上高さ）		
			1 cm	50cm	1m	1 cm	50cm	1m	1 cm	50cm	1m	1 cm	50cm	1m
庁舎	1 伊奈庁舎（福田）	駐車場	0.465	0.367	0.340	0.488	0.349	0.301	—	—	—	0.291	0.221	0.227
	2 谷和原庁舎（加藤）	（舗装）	0.340	0.278	0.251	0.343	0.273	0.257	0.367	0.279	0.252	0.341	0.277	0.259
市立保育園	3 伊奈第1（山王新田）	校庭（土）	0.297	0.252	0.253	0.288	0.260	0.248	—	—	—	0.303	0.260	0.260
	4 伊奈第2（小張）		0.255	0.224	0.230	0.249	0.212	0.223	0.260	0.244	0.226	0.221	0.230	0.218
	5 伊奈第3（長渡呂新田）		0.388	0.376	0.350	0.444	0.402	0.346	0.363	0.365	0.335	0.465	0.400	0.362
	6 伊奈第4（狸穴）		0.405	0.369	0.312	0.429	0.349	0.330	0.395	0.342	0.296	0.448	0.332	0.299
	7 谷和原第1（仁左衛門新田）		0.179	0.165	0.158	0.173	0.172	0.181	0.178	0.194	0.168	0.196	0.179	0.161
	8 谷和原第2（小絹）		0.395	0.288	0.276	0.287	0.300	0.300	—	—	—	0.364	0.299	0.290
幼稚園	9 すみれ（下島）	校庭（土）	0.300	0.253	0.214	0.222	0.218	0.219	0.245	0.216	0.215	0.280	0.212	0.211
	10 わかくさ（板橋）		0.371	0.266	0.268	0.271	0.270	0.258	—	—	—	0.303	0.301	0.260
	11 谷和原（鬼長）		0.201	0.216	0.239	0.225	0.217	0.231	0.202	0.225	0.223	0.178	0.182	0.181
小学校	12 小張（小張）	校庭（土）	0.340	0.312	0.263	0.286	0.298	0.290	0.286	0.296	0.282	0.362	0.352	0.303
	13 豊（豊体）		0.482	0.280	0.283	0.260	0.269	0.282	0.345	0.273	0.281	0.333	0.282	0.281
	14 谷井田（谷井田）		0.232	0.214	0.224	0.176	0.222	0.225	0.295	0.276	0.248	0.266	0.242	0.233
	15 三島（下島）		0.249	0.206	0.201	0.281	0.231	0.231	0.242	0.218	0.196	0.233	0.212	0.195
	16 東（足高）		0.290	0.266	0.250	0.351	0.274	0.266	0.283	0.274	0.248	0.304	0.275	0.252
	17 板橋（板橋）		0.308	0.288	0.262	0.356	0.314	0.287	0.343	0.296	0.271	0.327	0.280	0.288
	18 谷原（加藤）		0.325	0.321	0.290	0.283	0.250	0.248	0.385	0.265	0.270	0.319	0.298	0.279
	19 十和（上長沼）		0.189	0.188	0.189	0.188	0.202	0.196	0.187	0.204	0.208	0.186	0.196	0.206
	20 福岡（福岡）		0.202	0.156	0.181	0.172	0.183	0.176	—	—	—	0.177	0.176	0.168
	21 小絹（小絹）		0.327	0.252	0.261	0.312	0.255	0.258	0.251	0.253	0.242	0.269	0.241	0.264
中学校	22 伊奈（市野深）	校庭（土）	0.494	0.352	0.319	0.381	0.313	0.308	0.458	0.359	0.325	0.379	0.336	0.322
	23 伊奈東（南太田）		0.284	0.254	0.257	0.287	0.262	0.258	0.290	0.249	0.242	0.285	0.240	0.247
	24 谷和原（古川）		0.282	0.304	0.282	0.346	0.295	0.291	—	—	—	0.326	0.299	0.286
	25 小絹（小絹）		0.335	0.267	0.275	0.275	0.253	0.253	0.305	0.276	0.265	0.267	0.255	0.252
その他	26 勤兵衛新田児童公園（伊奈東）	園内（土）	0.316	0.280	0.260	0.340	0.313	0.272	0.252	0.263	0.257	0.302	0.272	0.261
	27 福岡堰さくら公園（北山）		0.276	0.260	0.236	0.261	0.239	0.211	0.256	0.232	0.218	0.269	0.243	0.223
	28 西ノ台桜の公園（西ノ台）		0.439	0.344	0.308	0.377	0.316	0.304	0.454	0.350	0.295	0.316	0.317	0.310
	29 石の公園（陽光台）		0.144	0.207	0.246	0.151	0.237	0.246	0.313	0.288	0.256	0.157	0.256	0.252
	30 きらくやまふれあい丘（神生）		0.359	0.271	0.274	0.430	0.316	0.302	0.331	0.293	0.284	0.364	0.289	0.279
	31 絹ふたば文化幼稚園（小絹）		0.160	0.191	0.171	0.181	0.165	0.187	—	—	—	0.204	0.170	0.172
	32 認定こども園みらい平ふたばランド幼稚園・保育園（紫峰ヶ丘）		0.122	0.161	0.165	0.133	0.140	0.151	0.131	0.139	0.149	0.135	0.147	0.172
	33 ビジョンランド常総保育園（絹の台）		0.324	0.314	0.272	0.292	0.290	0.268	0.305	0.275	0.289	0.217	0.260	0.263
	34 ちびっこハウスエンジェル（小絹）		0.349	0.314	0.271	0.355	0.280	0.270	0.327	0.290	0.266	0.325	0.276	0.263
	35 社会福祉法人青洲会なのはな園（長渡呂新田）		園内（芝）	0.517	0.406	0.336	0.551	0.388	0.354	0.573	0.409	0.382	0.588	0.418
36 県立伊奈高等学校（福田）	校庭	0.268	0.235	0.228	0.272	0.237	0.216	0.165	0.210	0.221	0.242	0.216	0.221	
37 県立伊奈養護学校（青古新田）	（土）	0.382	0.317	0.279	0.468	0.338	0.279	0.465	0.349	0.291	0.477	0.315	0.293	

※数値は5回測定の平均値（測定機器：環境放射線モニタ R a D i（P A - 1000））

※具体的な測定日

- 月曜日… 1、3、8、10、20、24、31
- 火曜日… 6、9、12、18、27、33、34、36
- 水曜日… 2、4、11、16、21、22、32、35
- 木曜日… 5、7、14、23、26、29、37
- 金曜日… 13、15、17、19、25、28、30

問 市放射能対策室（谷和原庁舎生活環境課内） ☎58-2111（内線8138）

市臨時職員を募集します

離職を余儀なくされた方に、雇用機会を提供し、生活の安定を図るため、臨時職員の募集を行います。

- 時給 840円 ※通勤手当別途支給
- 応募要件 企業の業績悪化などに伴い、解雇や雇用期間満了などで離職を余儀なくされた方
- ① ②の職種についてはパソコン(ワード、エクセル)ができる方
- ③の職種については普通自動車免許を所持している方
- 申込期限 9月2日(金) 午後5時まで
- 雇用期間 10月1日～平成24年3月31日まで
- 勤務時間 週5日勤務(土日、祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分
- ※場合によっては時間外勤務、休日出勤あり
- 面接試験 申し込み終了後、後日連絡します。
- 申し込み、問い合わせ 伊奈庁舎人事課に電話連絡のうえ、履歴書を提出してください。(郵送可) ☎58・2111 (内線1221・1222)

職種	勤務場所		勤務内容	募集人数
①一般事務補助	伊奈庁舎	財政課	備品台帳整備関係等事務補助	1人
		税務課	諸証明発行業務および課税データ入力等事務補助	1人
		社会福祉課	各種申請受付および台帳整理等事務補助	1人
		児童福祉課	各種届出関係等事務補助	2人
	谷和原庁舎	特定事業推進課	道路整備に係るデータ入力およびPR活動補助	1人
		建設課	道路台帳のデータ化作業等事務補助	2人
		農業委員会	農地基本台帳更新データ入力作業等事務補助	1人
生涯学習課	郷土資料の収集、保存および文書整理作業等事務補助	1人		
谷和原保健福祉センター	健康増進課	健診、予防接種データ入力および文書整理等事務補助	1人	
②窓口受付業務	伊奈庁舎	市民窓口課	各種諸証明受付および交付	2人
	谷和原庁舎			1人
③屋外作業員	伊奈庁舎	財政課	除草、修繕等の庁舎管理業務等に関する作業	1人
	谷和原庁舎	建設課	市道の簡易補修、歩道植栽帯の除草・清掃作業	4人

「福岡堰土地改良区総代総選挙」のお知らせ

福岡堰土地改良区総代の任期が、9月27日をもって満了となるため、次のとおり総選挙を行います。

※今回の総選挙は、福岡堰土地改良区の組合員が対象となります。

▼選挙期日

9月22日(木)

▼告示日

9月15日(木)

▼立候補届出

9月15日(木)～16日(金)(2日間)

両日とも午前8時30分～午後5時まで

▼届出場所

市役所伊奈庁舎総務課

※立候補届出用紙は、総務課に用意してありますので事前に来庁して受け取ってください。

▼選挙権

① 8月8日現在で組合員であること。

② 選挙人名簿に登録されていること。

③ 選挙当日において組合員であること。

▼被選挙権

① 組合員であること。

② 年齢が満25歳以上であること。(昭和61年9月23日以前出生の者)

③ 成年被後見人、被保佐人および禁固以上の刑に処せられて執行中のものでないこと。

④ 選挙区

▼選挙区

第1選挙区 福岡地区 4人

第2選挙区 十和地区 8人

第3選挙区 谷原地区 9人

第4選挙区 豊地区 6人

第5選挙区 谷井田地区 5人

第6選挙区 三島地区 6人

第7選挙区 東地区 3人

第8選挙区 小張地区 5人

第9選挙区 板橋地区 3人

不明な点がある場合には、つくばみらい市選挙管理委員会(総務課内)または、福岡堰土地改良区へお問合せください。

問・つくばみらい市選挙管理委員会(伊奈庁舎総務課内)
☎58・2111(1212)
・福岡堰土地改良区事務所 ☎52・4232

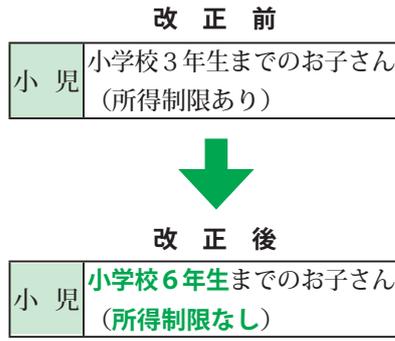
医療福祉制度（マル福） が変わります

現在、小学校3年生までのマル福制度が、10月1日から小学校6年生までに拡大されます。

さらに、0歳から小学校6年生までのマル福所得制限も同時に撤廃されます。

■拡大対象者

市内に住所のある小学校4年生～6年生のお子さん、所得制限で非該当になられていた0歳～小学校3年生のお子さん。



だきます。

ご理解いただきますよう、よろしく願います。

改正前

小児・妊産婦・母子家庭
・ 父子家庭の自己負担
● 外来1日600円（一医療機関につき月2回を限度）
市で助成あり
● 入院自己負担金1日300円（月3000円を限度）
市で助成なし

改正後

● 外来1日600円（一医療機関につき月2回を限度）
市で助成なし
● 入院自己負担金1日300円（月3000円を限度）
市で助成なし

■申請方法

該当者には、8月17日に申請書を発送しました。必要な書類を添付して、次の期間に申請をして下さい。

■申請受付期限

9月2日(金)まで

■日時・場所

▼月～金曜日（祝日は除く）伊奈庁舎（午前9時～午後5時）

- ▼8月21日(日) 谷和原庁舎（午前9時～正午）
- ▼8月28日(日) 伊奈庁舎（午前9時～正午）

9月中旬にマル福受給者証を送りするために、9月2日(金)までに申請してください。

※申請当日にマル福受給者証の発行は行いません。
※郵送での申請も受け付けています。

※平成14年4月2日～平成14年9月1日生まれで、平成24年3月31日までのマル福受給者証をお持ちの方は、今お持ちの受給者証を引き続きお使いください。新しい受給者証は、平成24年2月末の発送を予定しています。

58 21111 (内線1189) 伊奈庁舎企画政策課

事業仕分けを実施します！

市では、限りある財源を有効活用することをはじめ、職員意識改革や透明性のあるまちづくりを推進するため、現在取り組んでいる事業を外部の視点で見直す「事業仕分け」を実施します。

当日は、会場を公開し、どなたでも傍聴することができます。

市総合計画新基本計画（仮）に係る地区懇談会を開催します

将来のつくばみらい市をどんなまちにしていけるのか、新たなまちづくりの指針となる「つくばみらい市総合計画新基本計画（仮称）」を策定しています。

新しい計画をつくるにあたって、市では、より良いまちづくりのための、さまざまなアイデアや改善すべき課題など、これからのつくばみらい市を皆さんとともに考える場となる「地区懇談会」を左記のとおり開催します。市民の皆さんと行政が、共通の目標に向けたまちづくりを進めていくために、地域での課題・まちづくりに対する意見や提言などをぜひお聴かせください。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

1. 開催日程・会場

- ▼8月28日(日) 午前9時30分～正午・伊奈庁舎2階会議室
 - ▼8月28日(日) 午後1時30分～4時・谷和原庁舎2階会議室
2. 懇談内容
懇談会では、市民の皆さんに

次のテーマについて、自由に話しあっていただきます。

■テーマ1：つくばみらい市ならではの地域性を活かしたまちづくりについて

■テーマ2：未来を担う子どもたちに誇れるまちづくりのアイデアについて

なお、市民の方、市内に通勤または通学している方など、どなたでも参加できます。事前の申し込みは必要ありません。居住地域に限らず、上記の時間で都合の良い会場にご参加いただけます。

問 伊奈庁舎企画政策課 ☎ 58 21111 (内線1242)

問 伊奈庁舎企画政策課 ☎ 58 21111 (内線1242)

寺畑地区で市民懇談会を開催

市民の皆さんの声を直接市長が伺う懇談会を7月23日、寺畑ふるさと会館において、開催しました。



懇談会は、地域の皆さんのご意見やご提言を市政に反映することを目的に実施しています。

当日は、寺畑地区から28の方が参加され、市からは、市長、副市長、教育長などが出席し、活発な意見交換が行われました。参加された方々からは、放射能問題・防災対策・市が目指す

「シャトル便」が新しくなりました

伊奈庁舎と谷和原庁舎間（みらい平駅経由）を運行している「シャトル便」が新しくなりました。購入費用は、茨城県市町

将来像など、市に対する多くのご意見・ご提言をいただきました。これらのご意見などは、これからのまちづくりの参考とさせていただきます。

市では、市民の皆さんとの協働のまちづくりを目指しています。今後も、皆さんの声を直接伺う市民懇談会を開催していきます。

問 伊奈庁舎秘書広聴課 ☎58
2111（内線1201）

義援金をお預かりしました

～日本赤十字社東日本大震災義援金～

日本赤十字社茨城県支部つくばみらい市地区では、東日本大震災の義援金の受け付けを行っており、多くの皆さまから義援金をお預かりしています。

お預かりした義援金は、茨城県支部に送金し、各地区の被災者の方への生活支援、復興、見舞金に使われます。

皆さまから寄せられた義援金の総額は、7月26日現在1087万1202円となりました。

した。

【7月26日送金分】
10万6106円

義援金の受け付けは、引き続き伊奈庁舎社会福祉課、谷和原庁舎会計課（土、日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）で行っていますので、皆さまのご協力をお待ちしています。

問 伊奈庁舎社会福祉課 ☎58
2111（内線1152）



村合併特例交付金を活用したため、市の負担はありません。今回の車両は、住民の皆さん、特に体が不自由な方の乗降時における負担を軽減するため、電動ステップを装備しています。

善意の寄附をいただきました

【新風会様より】

新風会（井上功会長）様より、東日本大震災の復旧に役立ててほしいと、10万円が市に寄附されました。



井上会長（左から2番目）から目録を寄贈される片庭市長

【つくばみらい市民ゴルフ実行委員会様より】

つくばみらい市民ゴルフ実行委員会（小林伸行委員長）様より、東日本大震災の復旧に役立

また、信号待ちなどの停車時にエンジンが自動停止する、アイドリングシステムを搭載しているため、環境へも配慮しています。

利用料金は引き続き無料で。どうぞ皆さんご利用下さい。

てほしいと、10万円が市に寄附されました。



小林実行委員長から目録を寄贈される片庭市長

【シダックス株式会社様より】
シダックス株式会社（志田勤一代表取締役社長）様より、東日本大震災の復旧に役立ててほしいと、50万円が市に寄附されました。



関係者の皆さんから目録を寄贈される片庭市長

みらいで

未来のパートナーを

自然にふれあいながら、皆で楽しむ農コンが、7月3日、**市都市農村交流協議会の主催、市の共催により、古民家「松本邸」(筒戸)で開催されました。**

当日は、梅雨明け前にもかかわらず、真夏を思わせるとても蒸し暑い日でしたが、市内外から多くの若者が参加しました。参加された方は、緑豊かな田舎を満喫しつつ、将来を共に歩むパートナーとめぐりあえたことでしょう。

今回は、農コンの様子と、参加された方のアンケート結果を紹介합니다。

初対面、ドキドキです!

当日、参加した方は、市内外の男女34人。オリエンテーションの後、小貝川を手漕ぎの小舟で散策しました。小舟には、まだ緊張した様子の参加者が乗り



▷皆さんまだ緊張の様子です!

込みましたが、戻ってくる頃には、和気あいあいとした雰囲気、「皆さんお話ししていただけたかな?楽しんでいただけただけかな?」とこちらの不安もすぐに消えてしまいました。

待ちに待った

新鮮野菜のバーベキュー

小舟で参加者の距離も縮まったところで、待ちに待った昼食タイム。古民家の軒先では、暑い中、男性陣が汗をぬぐいながら、鉄板と格闘していました。焼きあがった肉や野菜を女性陣に勧めるなど、男性陣の積極的な一面が。

昼食には、つくばみらい市産

の新鮮野菜が並んだほか、きゅうりとトマトの丸かじりも大好評で、たくさん笑顔を見ることができました。



会話が弾んでいます♪

連絡先の交換も♪

食後には、ゲームや歓談をしながら楽しく過ごしました。参加者は、それぞれに連絡先を交換するなど、有意義な一日を過ごすことができましたことでしょう。

今回参加された方の幸せな報告をお待ちしています。

参加された方のアンケート結果

アンケート回収34人(男性17人、女性17人) ※未回答項目有

【アンケート内容・回答】

問1 本日はどちらからお越しになりましたか

男性:つくばみらい市内5人

つくばみらい市外5人

茨城県外6人

未回答1人

女性:つくばみらい市内2人

つくばみらい市外5人

茨城県外10人

問2 農コンの感想

男性:楽しかった。/よかった。/また来たい。/「農」

を混ぜることで新鮮味が

出て、つくばみらい市らしい

しさが出る。

女性:楽しかった。/いろんな

人と話せてよかった。/

初めて参加して、一日楽し

めた。/小舟体験が楽し

しかった。/古民家風で

懐かしく落ち着けてよ

かった。/いろいろな方と

交流ができて楽しかった。

/参加型のほうが人間観

察できてよい。/スタッ

フの対応がとてもよく、

何も困ることが無かった。

/暑すぎてバテた。/出

会いの機会を作っていた

だきました。/その先は

なかなか難しいと思う。

問3 どんな婚活イベントに参加したいですか?(1会

食2スポーツ3料理4観

光5その他(複数回答有)

男性:会食6人/スポーツ10人

/料理7人/観光6人/

その他(農業体験1人)

女性:会食3人/スポーツ5人

/料理8人/観光15人/

その他(0人)

問4 市主催の「嫁に来ないか」

に興味がありますか、参加

したいですか、またその

理由

男性:興味がある13人/興味がない

2人/参加したい7人

/参加してもよい4人

理由:堅苦しくなく、のんびり

している。/ネーミング

が良い。/男だから興味

がない。/つくばみらい

市民ではないから興味がない。

女性:興味がある17人/興味がない

0人/参加したい2人

/参加してもよい9人

/どちらともいえない6人

理由:今回が楽しかったから

また参加したい。/忙しい

ため、参加が難しい。/

農家の嫁に入るのが条件

のようなところが嫌



つくばみらい市嫁に来ないかアンケート

今後、市では、市民の皆さんの希望・要望にそった婚活イベントを実施していきたくと思います。今後の、活動に向け、市民の皆さんのご意見をお伺いします。1人でも多くの方のご意見お待ちしております。ご協力よろしくお願ひします。

問 伊奈庁舎児童福祉課 ☎58-2111 (内線1162)

Q 1. あなたの性別を教えてください

- A 男性
- B 女性

Q 2. 婚活1回あたりの予算は

- A 0～2,999円以下
- B 3,000円～5,000円程度
- C 5,000円以上可能

Q 3. あなたの年齢を教えてください

- A 10代
- B 20代
- C 30代
- D 40代
- E 50代
- F 60歳以上

Q 4. どのような婚活に参加したいですか (複数回答可) (カッコ書きの個別項目も○で囲んでください)

- A アウトドアイベント型 (バスツアー・物作り体験・バーベキュー・スポーツ・その他 ())
- B インドアイベント型 (料理教室・ゲーム・クイズ・その他 ())
- C 集団お見合い型 (立食パーティー・対座式パーティー)
- D 1対1お見合い型 (飲食店などの室内・公園などの野外・自宅)
- E 継続参加型 (参加できる回数 2回・3回・4回・5回以上)
- F その他 ()

Q 5. 婚活に参加するなら

- A 1人で参加する
- B 知人・友人と参加する

Q 6. 婚活は、年代別に分けた方が良いですか

- A 年代別に分けない方が良い
- B 年代別で分ける方が良い
- C どちらでも良い

Q 7. 参加したいイベントの規模について

- A 10人以下の小規模
- B 10～20人規模の小～中規模
- C 20～40人規模の中～大規模
- D 40人以上の大規模

Q 8. 参加したいイベントの開催地は

- A つくばみらい市内
- B つくばみらい市外の近隣
- C つくばみらい市外の遠方
- D どこでも良い

Q 9. 結婚相手の希望年齢

- A 10代
- B 20代
- C 30代
- D 40代
- E 年齢は問わない

Q10. 出会いの場の提供以降の結婚相談について

- A 当人同士に全て任せるべき
- B 当面は相談に乗っていくべき
- C 結婚成就まで相談に乗っていくべき

Q11. イベント当日の参加者個人プロフィール公開について (複数回答可)

- A 話をする前に肩書きだけで判断してしまうことがあるので良くない
- B 個人情報なので出すべきではない
- C 自分が気に入った相手にだけプロフィールを公開する方が良い
- D イベント後に確実に廃棄されるのであればプロフィールは出しても良い
- E 相手をおある程度知ることができるのでプロフィールは公開すべき
- F プロフィールの内容から会話が弾むと思うので良い
- G 公開する部分と公開しない部分を指定できれば良い
- I その他 ()

アンケートの提出は、9月12日(月)までに、各庁舎市民窓口課に設置してあるアンケートBOXへお願ひします。
※児童福祉課へ直接お持ちいただいてもかまいません。(カウンターにBOXを用意します。)

児童扶養手当、期限が近づいています！

4月から「障害年金加算改善法」が施行され、障害基礎年金の子加算の対象範囲が拡大されました。これに伴い、児童扶養手当における障害基礎年金の子加算の取扱いについても改正されました。

これまででは、児童が障害基礎年金の子加算の対象となっていた場合は児童扶養手当の支給対象外でしたが、4月から、児童が子加算の対象となっても、児童扶養手当の金額と障害基礎年金の子加算とで金額の高い方を受給することができます。

ただし、今回の改正により児童扶養手当と障害基礎年金の子加算とで受給選択可能となったのは、両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障がいの状態にあることにより、その配偶者が児童扶養手当の支給要件に該当する場合です。母子世帯・父子世帯の方は、児童扶養手当と障害基礎年金の子加算との受給選択はできません。

自衛官募集相談員に、鈴木氏、稲葉氏、斉藤氏、青木氏

このほど、自衛官募集相談員の委嘱状の交付式が行われ、自衛隊茨城地方協力本部および市より、鈴木一昭氏（小絹）、稲葉茂氏（青古新田）、斉藤實氏（福岡）、青木一郎氏（板橋）に委嘱状が交付されました。

自衛官募集相談員は、自衛隊への入隊希望者、家族などに対する説明や、自衛官として適格である青少年の推薦など、自衛官募集に関するさまざまな活動を行います。

4人の方は、平成25年度までの2年間、自衛隊と入隊希望者とのパイプ役としてご活躍ください。



左から、斉藤氏、稲葉氏、片庭市長、鈴木氏、西巻自衛隊茨城地方協力本部副部長

また、自衛隊茨城地方協力本部では、これからの自衛隊を担う自衛官を、以下のとおり募集します。

問 自衛隊龍ヶ崎地域事務所
☎0297-64-3351

問 伊奈庁舎児童福祉課 ☎58
2111（内線1164）

※児童扶養手当は所得制限があり、所得により手当額が変わります。
※児童が複数いる場合は、児童ごとに児童扶養手当額と障害基礎年金の子加算額を比較（左上表参照）して、いずれかを受給することになります。
■今回の改正により4月分からの児童扶養手当を受給するためには、8月31日(水)までに請求手続をする必要があります。

受験種目	自衛官候補生	一般曹候補生	航空学生	防衛大学校学生	防衛医科大学校学生	看護学生
受験資格	平成24年4月1日現在、18歳以上27歳未満の方	平成24年4月1日現在、18歳以上21歳未満の方	平成24年4月1日現在、18歳以上21歳未満の方	高卒（見込含）21歳未満の方		平成24年4月1日現在、18歳以上24歳未満の方
受付期間	・男子 年間を通じて行っています。 ・女子 9月9日(金)まで	9月9日(金)まで		9月5日(月)～9月30日(金)		
試験期日	・男子 受付時お知らせします。 ・女子 9月25日(日)～28日(水)まで間の指定する1日	・1次 9月17日(土) ・2次 10月6日(木)～13日(木)までの間の指定する1日	・1次 9月23日(金) ・2次 10月15日(土)～20日(木)までの間の指定する1日 ・3次 11月12日(土)～12月15日(木)までの間の指定する1日	・1次 11月5日(土) および6日(日) ・2次 12月13日(火)～17日(土)までの間の指定する1日	・1次 10月29日(土) および30日(日) ・2次 12月7日(水)～9日(金)までの間の指定する1日	・1次 10月22日(土) ・2次 11月19日(土)、または20日(日)
場所	別途各人に通知します					

参加者募集!

一次予防事業

いきいきいき 生き生きクラブ

いつまでもイキイキとした生活を送るために、「介護予防」(介護を必要状態にならないようにすること)に取り組んでいきませんか?シルバリーハビリティ体操指導士が介護予防のために考えられた【いきいきヘルス体操】(日常生活に欠かせない動作を楽に行えるようにするもので、座りながらもできる体操)や【いきいきヘルスいっばつ体操】(体の柔軟性を高めたりする体操)を行います。肩こり・腰痛・膝痛・転倒などを一緒に楽しく



▷生き生きクラブの様子

予防していきましよう。誰でも簡単に自宅でもできますので、体力に自信がない方も安心して参加できます。仲間作りや気分転換をしたい方など大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしています!

※茨城県が平成21年7月に作成した介護予防事例集に運動器の機能向上プログラムの取り組み事例として取り上げられました。

▼開催場所
谷和原公民館 大会議室

▼開催日時

毎週火曜日(10月中旬〜3月中旬)の午前9時45分〜午前11時30分

※受付は、午前9時15分から開始し、希望者のみ血圧測定を行います。

※申し込みいただいた方には、後日詳しい案内を郵送します。

※簡単な体操ですが、念のため病気にかかられている方は、かかりつけの医師に参加の可否をご確認ください。

※自家用車などの手段を用いて自力で来られる方は、ご協力ください。

※駐車場には限りがありますので、自家用車を利用する方はできるだけ乗り合わせてお越しください。ご理解とご協力をお願いします。

▼対象者

市内に住んでいる65歳以上の方

▼定員
50人程度

二次予防事業

ちよつくらぶ 長・楽・部

にご参加を!

昨年年度受診した介護予防スクリーニング検診を受診した後の結果は見返していますか? 検診により、生活機能低下が見られたとしても、必ずしも要介護状態になるわけではありません

が、他の方より危険度は高い恐れがあります。これからも元気であるために「長・楽・部」で転倒危険度測定や認知症予防に取り組んでみませんか?

●対象者・定員
平成22年度介護予防スクリーニング検診により、生活機能低下が認められた方を中心に65歳以上の方(定員30人)
※要支援・要介護サービス利用者は除きます。

※参加人数が多数の場合、一度も参加されていない方が優先されます。

※定員になり次第締め切りますのであらかじめご了承ください。

▼参加費
無料

▼送迎
あり

※送迎できる人数に限りがあります。停留所・時間は後日お知らせします。

●会場・送迎
会場は、伊奈保健センターです。交通手段がない方で希望者が9人以上の場合、送迎を行います。(28人まで)

●プログラム内容
転倒危険度測定・骨密度測定
認知症に関する講話やドリルの実施、シルバリーハビリティ体操指導士によるシルバリーハビリティ体操の実施、お口に関する講話など、要介護状態にならないための取り組みを全14回コースで行います。

●日程(全14回)
次の日程で、毎回午前9時30分〜11時30分まで行います。

- 第1回 10月19日(水) 第2回 10月26日(水)
- 第3回 11月2日(水) 第4回 11月9日(水)
- 第5回 11月16日(水) 第6回 12月7日(水)
- 第7回 12月21日(水)

▼申込先
介護福祉課(伊奈庁舎1階)
窓口または電話でお申し込みください。

▼申込期間
8月29日(月)〜9月9日(金)(土日を除く)

8月29日(月)〜9月9日(金)(土日を除く)

58 21111 (内線1172)
申問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎

- 第8回 平成24年1月11日(水)
- 第9回 1月25日(水) 第10回 2月8日(水)
- 第11回 2月22日(水) 第12回 2月29日(水)
- 第13回 3月7日(水) 第14回 3月14日(水)

●負担額
200円(骨密度測定を希望される方のみ)

●申込期限
9月1日(水)〜9月30日(金)(土日、祝日を除く)

※定員になり次第締め切ります。ご了承ください。また、申込者が少数の場合、中止とする場合があります。

※昨年度まで実施していた65歳以上の方に対する「介護予防スクリーニング検診」は、今年度より郵送によるチェック票「いきいき生活度チェック(無料)」として実施します。対象者の方には、8月下旬頃にチェック票がお手元に届きます。

58 21111 (内線1175)
申問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎

認知症サポーターになってみませんか？

〜認知症サポーター養成講座を開催〜

あなたも認知症サポーターになってみませんか？

「認知症サポーター」になることは、地域で認知症の方やその家族を温かく見守る応援者になることです。何かを特別に行うことではありません。

認知症は、誰でも起こりうる脳の病気です。身近な方の理解

やちよつとした手助けがあれば、穏やかに住み慣れた自宅での生活を続けることが可能です

が、そのためには地域の皆さんの支えが必要です。誤解されていることが多い認知症のことを、この機会にまずは正しく知ることから始めてみましょう！

そして、あなたの地域を温かく見守り、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を、みんなと一緒に作っていきませんか？

「認知症サポーター」は、つくばみらい市キャラバン・メイクト「認知症？伝え隊」が実施する「認知症サポーター養成講座」を受けると認定され、認知症の方を支援する目印としてオレンジリング（ブレスレット）を交付します。

【市内における「認知症サポーター養成講座」実施状況】
つくばみらい市認知症サポーター数949人（7月1日現在）

【開催日時】

①9月10日(土) 午前10時〜11時30分

②9月20日(火) 午後1時30分〜3時

【開催場所】

- ①伊奈保健センター
- ②谷和原保健福祉センター

介護者家族会「かるがも」に参加してみませんか

一人で悩んでいませんか？長期間介護をしている。同じことの繰り返しにイライラしてしまふということありませんか？そんな経験を持つ仲間が集まりました！

介護をしている方ならどなたでも参加できます。開催時間内は出入り自由となっておりますので、お気軽にご参加ください。お待ちしております。

【日時・場所など】

①9月9日(金) 伊奈保健センター 午前10時〜午後3時

※当日は、介護で忙しいあなたをお助けする、スピード簡単な



谷和原中学校での養成講座の様子

ニュー3〜4種類の簡単お料理を紹介いたします。
※昼食代500円（注文がない場合は無料）
②10月14日(金) 10月は遠足の予定です。午前8時〜午後4時の範囲内で実施予定
※遠足の対象者は、2回以上「かるがも」に参加をされている方となります。遠足の参加をご希望の方で、まだ一度も参加をされていない方は9月の「かるがも」にご参加ください。

58 申問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎ 21111 (内線1175)

研修室兼会議室

※受講希望の方は、①または②をお選びください。

【対象者】

市内にお住まいの方・通学している学生・通勤している方など ※介護専門職などを対象とするものではありません。

【定員】

各日30人 ※定員になり次第締め切ります。

【費用】

特別児童扶養手当

「所得状況届」を忘れずに！

特別児童扶養手当を受給されている方（所得限度額超過により、支給停止中の方を含む）が、受給資格を継続するためには、毎年「所得状況届」の提出が必要です。

提出いただいた所得状況届をもとに、受給者本人および同居親族などの所得状況を確認し、本年8月から翌年7月までの手当が受給できるかどうかを判定します。

受給者の方には、所得状況届書と同封した通知を送付いたします。提出がないと、同期間の手当が受けられなくなりますので、忘れずにご提出ください。すようお願いいたします。

無料

【講座内容】

認知症の症状・認知症の人と接する時の心構えなど。

【申込期限】

9月7日(木)まで（土、日を除く）

【申込先】市介護福祉課（伊奈庁舎）窓口または電話でお申し込みください。

58 申問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎ 21111 (内線1175)

58 申問 伊奈庁舎社会福祉課 ☎ 21111 (内線1154)

つくばみらいを！「食べよう」

谷和原公民館講座

谷和原公民館講座では、つくばみらい市の特産物である「トマト」や、日本の代表作物「米（米粉）」をとりあげた講座を開催しました。

つくばみらい市産のトマトを使った講座「トマトでトマト」では、野菜ソムリエの講師を迎え、数々のトマトの特徴・試食をし、「つくばみらい市産」のトマトの美味しさを再確認しながら、ドライトマトやジャム作りに挑戦しました。

また、米粉を使った講座「米粉の達人」では、米粉の特徴・使い方を学び、鳥のから揚げ、天ぷら、どら焼きなど幅広い料理を作りました。



▽「トマトでトマト」講座の様子

参加された皆さんは、身近な食材だけに、身を乗り出したりと、関心の高さが感じられました。そして、「お家でも取り入れてみます！」との声を聞くことができました。

※米粉に関しては、碎粉の問題上、市販の調理用米粉を使用しました。

届け、私たちの願い

市内各地で被災地を応援

東日本大震災の被災地・被災者を応援しようと、市内ではさまざまなイベントが行われました。



▽特別演奏会の様子



米粉はとてもヘルシーですよ！

7月10日には、小絹中学校（福田敏男校長）の吹奏楽部の皆さんが、「私たちは被災地を応援します！」と題し、特別演奏会を実施しました。演奏会には、地元の方々がたくさん訪れ、生徒たちの気迫のこもった演奏を聞き入っていました。

また、常陽銀行みらい平支店（吉田明浩支店長）では、小張小学校（直井修三校長）の3、4年生の、被災地へのメッセージを書いた短冊が飾られました。短冊には、「日本中のみんなが応援しています」「頑張って復旧してください」など、一人ひとり被災地へ向けたメッセージが書いてありました。

資源を大切に！

谷和原中学校で親子資源物回収

谷和原中学校（高橋秀光校長）で6月25日、生徒と保護者が参加し、資源物回収が行われました。

当日は、古新聞や雑誌、アルミ缶など、地域の皆さんの協力により、たくさんの資源物を回収することができました。参加



▽資源物回収の様子

した生徒は「こんなにたくさん集まるとは思わなかった。たくさん集まってよかった」と話してくれました。

また、7月12日には、3年生の生徒会役員（写真左から本多満さん、寺田圭佑さん、藤田裕将さん、山田恵理夏さん）、高橋校長（写真右から2番目）、羽田和彦PTA会長（写真一番右）が市役所を訪れ、今回の資源物回収の収益金の一部を、東日本大震災の被災地へ届けて欲しいと、片庭市長に手渡ししました。お預かりした義援金は、日本赤十字社茨城県支部に送金いたしました。



夏季バトミントン大会

市夏季バトミントン大会が6月26日、市総合運動公園体育館で、50人が参加し開催されました。



優勝した皆さん

た。成績は次のとおりです。

優勝

- 男子1部 小川・手塚組
- 男子2部 宇田川・大久保組
- 男子3部 鈴木・金井島組

- 女子1部 本多・畑山組
- 女子2部 田中・中岡組
- 女子3部 古橋・枝川組

【敬称略】

※1部は上級者および中級者の上/2部は高校生および中級者/3部は中学生および初級者

関東スポ少茨城県予選大会

小張ミニバスチームが準優勝

第30回関東スポーツ少年団競技別交流大会茨城県予選大会ミニバスケットボールの部が6月26日、県内各地区の代表16チームが集まり、水戸市民体育館で開催されました。

県ソフトバレーボール大会

県ソフトバレーボール大会が6月19日、藤代スポーツセンター1号体育館で開催されました。試合は、年齢などにより分け行われました。成績は次のとおりです。

ミックスフリーの部

準優勝 つくばみらいチーム
※ミックスフリーの部は年齢に関係なく、男女混合2名ずつ。



つくばみらいチームの皆さん



小張ミニバスの皆さん

県南地区の代表として出場した小張ミニバスは、決勝戦では第4クォーター残り2分で逆転され、2点差で惜しくも敗れてはしまいましたが、見事準優勝となり、関東招待さざ波大会への出場が決まりました。大会での活躍を期待しています。

第5回市民ゴルフ大会

第5回市民ゴルフ大会が7月4日、筑波カントリークラブで、220人が参加し開催されました。

当日は、絶好のゴルフ日和となり、参加者の皆さんは、日頃の練習の成果を思う存分に発揮されていました。成績は次のとおりです。

総合優勝 藤村 昭弘

女子の部優勝 笠見 公江

【敬称略】

市社会人剣道交流大会

市社会人剣道交流大会が6月26日、市総合運動公園青少年研修道場で、25人が参加し開催されました。

試合は、トーナメント戦により行われ、各試合熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

優勝 飯塚 明広

準優勝 鈴木 進

第3位 関川 淳一

【敬称略】



入選した皆さん (前列)



総合優勝の藤村さん (右)

情報

お知らせ

— Information —

募集します 市嘱託職員・臨時職員募集

市では、次の職種の嘱託職員および臨時職員を募集します。

■嘱託職員■

【国保年金課】

- ▼募集職種Ⅱ窓口相談員
- ▼勤務内容Ⅱ窓口相談および事務補助
- ▼募集人員Ⅱ2人
- ▼応募資格Ⅱパソコン(ワード・

エクセル)ができる方

- ▼雇用期間Ⅱ10月1日～平成24年3月31日
- ▼勤務日Ⅱ週5日(市役所閉庁日を除く月～金曜日)
- ▼勤務時間Ⅱ午前8時30分～午後5時15分のうち7時間

※必要に応じて時間外勤務、休日出勤あり

▼勤務場所Ⅱ伊奈庁舎国保年金課

▼時給Ⅱ840円

※通勤手当別途支給

▼申し込み方法Ⅱ伊奈庁舎人事課へ電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)を提出してください。(郵送可)

▼面接試験Ⅱ申し込み受け付け終了後、後日連絡します。

▼申込期限Ⅱ9月2日(金) 午後5時必着

申問 伊奈庁舎人事課 ☎58・2111(内線1221・1222)

▼臨時職員■

【秘書広聴課】

- ▼募集職種Ⅱ一般事務
- ▼勤務内容Ⅱ事務補助
- ▼募集人員Ⅱ1人
- ▼応募資格Ⅱパソコン(ワード・エクセル)ができる方
- ▼雇用期間Ⅱ10月1日～平成24年3月31日
- ▼勤務日Ⅱ週5日(市役所閉庁日を除く月～金曜日)
- ▼勤務時間Ⅱ午前8時30分～午後5時15分(1日7時間45分

※必要に応じて時間外勤務、休日出勤あり

▼勤務場所Ⅱ伊奈庁舎秘書広聴課

▼時給Ⅱ840円

※通勤手当別途支給

▼申し込み方法Ⅱ伊奈庁舎秘書広聴課へ電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)を提出してください。(郵送可)

▼面接試験Ⅱ申し込み受け付け終了後、後日連絡します。

▼申込期限Ⅱ9月2日(金) 午後5時必着

申問 伊奈庁舎秘書広聴課 ☎58・2111(内線1204)

市シルバー人材センター会員募集

社団法人つくばみらい市シルバー人材センターでは、会員を募集しています。

▼加入資格Ⅱ市内に在住する60歳以上の方で、定年退職などでリタイアしたが、引き続き働く意志と能力のある方

仕事の依頼はお気軽に!

▼依頼例:庭木の手入れ、草取り、草刈り、網戸・襖の張替え、屋内外軽作業・清掃作業、家事支援など

▼時間Ⅱ月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時までに、お問い合わせ、ご依頼ください。

申問 社団法人つくばみらい市シルバー人材センター
(谷和原保健福祉センター内)
☎25・2102

ご利用ください

常陽年金相談

常陽年金相談コーナーでは、常陽銀行顧問の社会保険労務士が、無料でご相談に応じ、年金請求手続きの代行をしてくれます。

▼予約方法Ⅱ事前に電話でお申し込みください。

◎予約電話 ☎58・5552

▼日時Ⅱ9月14日(水) 午前10時～午後3時

▼場所Ⅱ常陽銀行伊奈支店

問 常陽銀行年金センター
☎029・300・2844

谷和原郵便局 年金相談

谷和原郵便局では、毎月無料の年金相談会を実施し、年金の代行手続きを行っています。

▼予約方法Ⅱ事前に電話でお申し込みください。

◎予約電話 ☎52・6911

▼日時Ⅱ9月25日(日) 午前9時～午後4時

▼場所Ⅱ谷和原郵便局

申問 谷和原郵便局 ☎52・6911

～道路の陥没、段差、路肩の崩れなどを見つけた時は、市建設課(☎58-2111内線8181～8186)までご連絡ください～

いばらき子育て ネットワーク交流 セミナー

子育て支援の現場で使える情報を出し合い、支援のあり方を検証しましょう。

▼日時 9月24日(土) 午前10時30分～午後3時

▼会場 Ⅱイースつくば内イースホール(つくば市研究学園C50街区1)

▼定員 80人(事前申し込み)

▼対象 子育て支援に関わる実践者・行政関係者・その他、子育て支援に関心のある方

▼参加費 無料

▼託児 無料(1歳から、定員10人、事前申し込み)

▼申し込み方法 FAXで申し込み

▼申込期限 9月9日(金)(定員になり次第締め切り)

▼申込 NPO法人ままとーん
☎029・838・5080

アメリカン・スクエア・ ウォーキング講習会

ウエスタン音楽で歩く、健康ウォーキングの講習会を開催します。

▼開催日 9月3日～平成24年1月21日まで。原則、毎月第1、第2、第3土曜日開催

▼場所 取手市藤代スポーツセ

ンターレクルーム(取手市桐木15)

▼時間 午後6時～7時30分

▼参加費 1000円/月

▼募集人員 20人(先着)

▼申込期限 8月31日(水)

▼持参するもの 上履き、軽装

飲み物(水分補給のため)

▼申込 **リバーサイドスクエア**

ズ東谷 ☎58・1666

お知らせします

甲種防火管理新規講習会

甲種防火管理新規講習会が、次のとおり行われます。

▼日時 10月13日(水)・14日(金)

▼会場 Ⅱポリテクセンター茨城

(常総市水海道高野町591)

▼定員 80人

▼受講料 5000円(防火協会加入事業所は4500円)

▼申請期間 9月14日(水)～30日(金)(土、日、祝日を除く)

午前8時30分～午後5時(定員になり次第締め切り)

▼申し込み方法 受講申請書に必要事項を記入し、直接申し込んでください。(FAX・郵送不可)

※受講案内および申請書は管内各消防署窓口または常総広域

ホームページからダウンロードできます。

<http://www.jyouso-koiki.or.jp/>

▼申込 常総広域消防本部予防課

(常総市水海道山田町808)

☎23・0904

関東財務局 水戸財務事務所

一人で悩まずに!

多重債務相談窓口

水戸財務事務所では、多重債務に陥ってしまった方からの相談を受けています。

状況をお聞きし、債務整理方法のアドバイスや、必要に応じ法律の専門家への引継ぎも行っています。

一人で悩まずにお電話ください。相談は無料です。

▼多重債務相談専用ダイヤル

☎029・221・3190

▼相談時間 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～

正午、午後1時～4時30分

企業・事業所・諸団体の皆さまへ

障がい者施設へ仕事を発注してください

障がい者が働く社会福祉施設では、企業・事業所や諸団体からの仕事を求めています。各種製品の組み立てや簡易作業、建物内外の清掃、除草、農作業など、いろいろな分野の仕事が可能です。障がい者の社会参加と

自立に寄与することをご理解のうえ、ご協力をお願いします。

なお、当センターは、障がいのある方個人へ仕事を紹介する機関ではありません。

▼申込 社団法人茨城県心身障害者福祉協会(茨城県共同受発注センター)

☎029・244・7461

<http://www.harress.jp/>

Kyodo/

「下水道の日」普及促進展、11開催

取手地方広域下水道組合では、次のとおり下水道の普及促進展を開催します。

▼日時 9月11日(日) 午前9時～午後4時※開催は1日限り

▼会場 Ⅱ県南クリーンセンター

「取手地方広域下水道組合」

(取手市小文間173)

▼入場料 無料

▼内容 Ⅱ下水道に関する小・中学生のポスター・書道などの作品展示、下水道に関するビデオ上映、処理場施設見学会、催し物(ポップコーン、コロナ玉入れなど)

▼取手地方広域下水道組合業務課排水設備係

☎0297・744170

<http://business4.plala.or.jp/t-gesu/>

農業委員会 各種申請

9月の各種申請の受付期間は次のとおりです。
▼受付期間 9月12日(月)～14日(水)
※定例総会は、9月26日(月)予定
9月の各種申請の受付期間は次のとおりです。

申問 谷和原庁舎農業委員会
事務局 ☎58・2111 (内線
8120～8122)

会社・法人登記 事務の取扱庁が 変わります!

水戸地方事務局取手出張所が取り扱っている常総市、取手市、牛久市、守谷市およびつくばみらい市の会社や法人の登記事務については、9月5日(月)から水戸地方事務局法人登記部門で取り扱うこととなりますので、お知らせします。

なお、会社や法人の登記に係る登記事項証明書、印鑑証明書の交付事務(動産・債権譲渡登記に係る概要記録事項証明書の交付事務を含む)および電子証明書の発行事務については、引き続き取手出張所でも取り扱います。

また、不動産登記事務については、取扱庁の変更はありません。

問 水戸地方事務局法人登記部門
☎029・227・9926

冷蔵倉庫に係る 固定資産税評価 基準の改正

固定資産税評価基準の改正により、非木造家屋経年減点補正率基準表の「冷蔵倉庫用のもの」が「冷蔵倉庫用のもの(保管温度が摂氏10度以下に保たれる倉庫)」に改められ、平成24年度分の固定資産税・都市計画税から適用されます。

この改正により固定資産税・都市計画税について評価額の計算方法が変更されます。該当すると思われる倉庫を所有している方は現地調査が必要となります。詳細は市ホームページをご覧ください。

問 伊奈庁舎税務課 ☎58・2111 (内線1136)

平成24年版 茨城県民手帳の 申し込み案内

茨城県民手帳の購入を希望する方は、電話で市役所伊奈庁舎企画政策課へお申し込みください。

▼サイズ 〇県民手帳ポケット判(7×12センチ) 300円、〇県民手帳標準判(8・2×13・9センチ) 400円、〇県民手帳デスク判(14・9×21センチ) 900円

▼申込期限 9月30日(金)

市民のみなさんへ

指定ごみ袋の使用について

現在、米袋や他市のごみ袋、レジ袋にごみを入れ、集積所に出す方が増えていますので、ごみ袋について、必ず市指定の袋を使用してください。なお、米袋など可燃袋を2重にしても、回収できません。枝など、市指定袋の場合、破れやすいという不具合もあるかと思いますが、ご理解願います。

今までは、収集業者も、衛生面での対処もあり、回収をしていた場合もありましたが、常総広域圏内の市では、指定袋以外のごみを出している場合には、回収をしないように指導しています。

同じ集積所を利用して、きちんと市の指定袋を使用しています。いる住民の方の迷惑となりますので、きちんとしたごみの出し方をするようにお願いします。

米袋やレジ袋は、使用できません。指定袋を使用してくださいと分別して、集積所に出してください。

※手帳の受け取りは、10月下旬から市役所各庁舎の受取場所
で、代金引換でお渡しします。

申問 伊奈庁舎企画政策課 ☎58・2111 (内線1244)

犬・猫里親の会

里親の会は、犬や猫がほしい方と、事情により犬や猫を飼えなくなった方の仲介をします。

仲介の他に「何でも相談会」も実施します。

里親の会に参加する方は、必ず事前に連絡してください。

※動物は最後まで責任を持って飼育しましょう。ごみ集積所などへ捨てることは絶対にしないでください。

(次ページへ)

▼日時 9月4日(日)、10月2日(日) 午後1時～3時
※雨天中止

▼場所 伊奈庁舎駐車場(常陸銀行ATM付近)

▼手数料 2000円
▼占部 ☎58・7168

能楽師 橋岡の若先生と行く 国立能楽堂 舞台裏見学ツアー

▼期日 10月31日(月)

▼集合場所 県南県民センター
：午前8時、JR常磐線牛久
駅東口：午前8時40分、つく
ばエクスプレスみらい平駅：
9時10分

(次ページへ)

▼参加費 5500円 (事前振込、キャンセル料あり)

▼募集人数 45人 (先着順)

※催行最小人数40人
▼申し込み方法 ほかき・FAX・メールでお申し込みください。

▼申込締切 9月12日(月)
▼申込先 伊奈南はつらつ百人委員会事務局 国立能楽堂係 (つくば市並木3-16-1-102) FAX 029-858-0776 Kennan10nin@orion.ocn.ne.jp (メールアドレス)

問 齋藤 029-851-6398

自然観察体験教室

市文化協会文化部では、自然観察教室による「自然観察体験教室」を実施します。

▼日時 9月11日(日) 午前9時30分～11時40分 (受付: 午前9時30分)

▼集合場所 ぎらぐらやますこやか福祉館ロビー

▼観察地 ぎらぐらやますこやか
▼対象者 小学生から成人まで (小学2年生までは保護者同伴)

▼参加費 無料
▼定員 15人

▼内容 歩きながら、草や木、虫や鳥などを観察
▼持ち物 リュックサック、タオル、飲み物、筆記用具、虫除け薬など

▼服装 帽子、長袖シャツ、長ズボン、手袋 (虫刺され、擦り傷予防のため)、スニーカー またはウォーキングシューズ (雨天の場合は長靴)

▼申込締切 9月4日(日)
▼申込先 石川 0372-0372

やわらフォトクラブ「第10回想いのまま写真展」

会員の力作40点を展示発表します。ぜひご覧ください。

▼会場 つくば市洞峰公園内新都市記念館

▼展示期間 8月25日(休)～31日(水) 午前8時30分～午後5時
※初日は正午から、最終日は午後3時まで開催

▼問い合わせ フォトクラブ幹事 横山 052-2875

第14回 市文化協会 美術部作品展

▼会期 9月25日(日)まで
▼会場 ぎらぐらやますこやか福祉館

▼日程 8月21日(日)まで: 拓装Aクラブ・伊奈篆刻会・伊奈拓本装表研究会・水彩画星の会、23日(火)～28日(日): 水墨画A教室・水墨の会れんげ・やわら水墨画同好会、30日(火)～9月4日(日): 写遊いな・谷和原フォトクラブ、6日(火)～11日(日): 彩遊会 (水彩画)、13日(火)～18日(日): 絵画教室、20日(火)～25日(日): 書道教室・谷和原書道教室・書道教室いなば

▼主催 市文化協会美術部
▼後援 市文化協会

▼問い合わせ 市文化協会美術部代表 萱嶋 058-0373

つくばみらい市消防団

女性の消防団員募集!

女性の持つソフトな面をいかし、市民の生命・財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを目指すため、女性の消防団員を随時募集しています。あなたの力を地域のために役立ててみませんか。

▼入団資格 つくばみらい市にお住まいかお勤めで、年齢18歳以上50歳以下の健康な女性の方

▼活動内容 火災予防運動、広報啓発活動、防火教育活動、応急手当の知識習得と普及指導など

▼お問い合わせ 伊奈庁舎総務課 058-2111 (内線1215)

広報つくばみらいに

有料広告を掲載しませんか!

市では新たな財源の確保と地域経済の活性化を図るため、広報つくばみらいへの有料掲載広告の募集をしています。

広報紙に広告を掲載することにより、市内全域に効率的に周知され、宣伝効果が期待できます。会社や個人商店、イベントなどのPRにご利用ください。

■申し込み資格 市内に住所または事業所、もしくは店舗を有する方

■広告掲載期間 10月～翌年3月の発行号 (原則毎月第3木曜日発行)

■申し込み受け付け 8月25日(休)～定数 (毎号6枠) になり次第締め切り。

■申し込み方法 申込書に必要な事項を記入し原稿を添えて広報発行日の約1カ月前までに伊奈庁舎秘書広聴課へ直接お申し込みください。

※申込書は伊奈庁舎秘書広聴課(2階)にあります。

また、市ホームページからもダウンロードできます。そのほか詳しいことは、市ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ 伊奈庁舎秘書広聴課 058-2111 (内線1201)

広告掲載欄 (半枠)

広告料	■半枠	10,000円/月
	□全枠	20,000円/月
規格	■半枠	縦45mm×横 89mm
	□全枠	縦45mm×横182mm
		※色はブラック1色
掲載位置	・市が指定するページの最下段	
および枠数	・半枠指定換算で最大6枠/月	

◆ ◆ 朗読・読み聞かせ発表会 出場者募集!! ◆ ◆

図書館まつりの一環として、昨年に引き続き「朗読・読み聞かせ発表会」を開催します。
ぜひこの機会に、日頃の成果を披露してみませんか？

- 1 期 日 10月22日(土) 午後1時30分～3時30分
- 2 会 場 市立図書館（2階）視聴覚室
- 3 発表内容 朗読、読み聞かせ、群読、紙芝居、その他のアイデア、工夫をこらした発表
- 4 応募資格 どなたでも応募できます
- 5 募集枠 10人（組）＊応募者多数の場合は抽選
- 6 申込期限 9月15日(木)までにお申し込みください
- 7 応募用紙 市立図書館および小絹分館で配布しています

図書館だより

ビデオ・DVDデッキ、パソコンが新しくなりました

図書館では、館内でビデオやDVDを観たり、CDを聴いたりできるコーナー（視聴覚コーナー）があります。（図書館資料に限ります）視聴したいもののダミーケースを、カウンターにお持ちいただければ、受付します（1人1点）。

この視聴覚コーナーにあるビデオ、DVDを再生できるデッキとテレビを新しいもの買い替えましたので、ぜひご利用ください。

（テレビ・DVDデッキは6台、CDデッキは2台あります。）

また、図書館で、**学習、仕事、生活などに役立つ研究、調べごとのために、インターネット**がご利用できます。パソコンは、4台すべて新しく買い替えました。小学校3年生から安心してご利用いただくために、フィルタリングソフトを入れてあります。

なお、パソコンが壊れたり、トラブルになるので次のことはできません。

- (1) プリントアウト・データなどのダウンロード、コピーをすること
- (2) インターネットソフト以外のソフトを使うこと
- (3) お金のかかるホームページや出会い系・アダルトなど
良識に反したり、子ども・青年に悪い影響をあたえるサイトを見ること
- (4) メールを送ったり、受けたりすること
- (5) チャットの利用、掲示板への書き込みやゲームをすること
- (6) ツールなどの設定を変えること
- (7) ほかの人の迷惑となること



図書館休館日

9月5日(月)	12日(月)
19日(月)	23日(金)
26日(月)	30日(金)

読み聞かせ会（虹の会）

9月10日(土)
午後2時
3歳ぐらいから

おはなし会

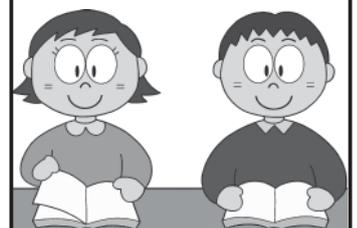
9月24日(土)
午後2時
3歳～7歳ぐらい

開館時間

午前10時～午後5時

図書館へのお問い合わせ

みんなのとしよかん
☎ 58-3710



図書館URL：<http://www.city.tsukubamirai.lg.jp/library/> 「新聞記事に見るつくば
みらい市&TX」他 図書館E-mail：library01@city.tsukubamirai.lg.jp

保健だより

ご利用ください！健康増進室

健康増進室のご利用案内

●火～土…午前9時～午後8時30分

●日曜日…午前9時30分～午後7時30分
(月曜日休室)

●料 金…1回あたり100円(免除制度あり)

※初めて健康増進室を利用する場合は、事前に「健康増進室利用講習会※1」を受けてください。

【9月スケジュール】

講習・教室	期日	開始時間	使用料
健康増進室 利用講習会 (1時間30分程度)	3日(土)	午後1時	無料
	7日(水)	午後1時	
	11日(日)	午後1時	
	16日(金)	午後6時30分	
肩こり・ 腰痛体操 (40分程度)	6日(火)	午前11時	100円
	13日(火)		
	20日(火)		
	27日(火)		
バランスボール・ リフレッシュ (1時間程度)	7日(水)	午前11時	100円
	14日(水)		
	21日(水)		
	28日(水)		
チューブ運動 (30分程度)	1日(木)	午前11時	100円
	8日(木)		
	15日(木)		
	22日(木)		
バランスボール・ シェイプアップ (1時間程度)	2日(金)	午前11時	100円
	9日(金)		
	16日(金)		
	23日(金)		

◎ミニ教室※2の使用料には、健康増進室使用料を含みます。

※1 健康増進室利用講習会

●対象者＝市内在住・在勤・在学者で16歳以上の方

●定員＝各日8人(予約制)

●申し込み方法＝電話または窓口で直接お申し込みください。申し込みは、本人、家族のみです。

※2 ミニ教室

●対象者＝健康増進室利用講習会を受けたことのある方

●定員＝各日20人(予約制・定員になり次第締め切り)

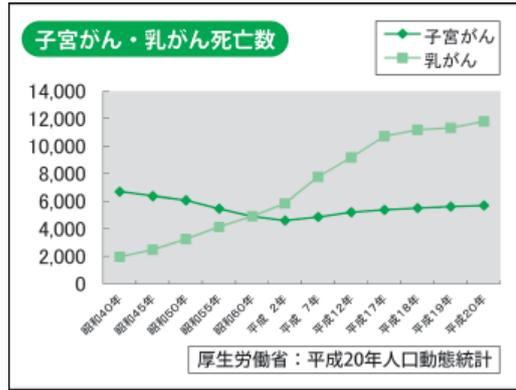
●申し込み方法＝電話でお申し込みください。申し込みは、本人、家族のみです。(都合により、休講または変更する場合があります)※バランスボールはどちらか一方。

＜申込期間＞8月26日(金)から受け付けます。(土・日・祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

申 健康増進課 ☎25-2100

乳がん・子宮がん

婦人科検診を受けましょう！



◆子宮がん◆
子宮がんには、頸がんとは体がんの2種類があります。子宮頸がんは検診が非常に有効で、進行がんを防止、死亡を減らす効果が証明されています。子宮頸がん

◆乳がん◆
近年、乳がんは胃がん、大腸がんと並んで、女性に多いがんの一つです。年齢別にみた乳がんの罹患率は、30歳代から増加し始め、50歳代にピークをむかえ、その後は次第に減少します。

子宮がんも乳がんも早期発見し、早期に治療を開始することで完治する確率が高くなる疾患です。検診を受け、安心して生活を送りたいよう

1. 集団検診(10月に実施する婦人科検診) *要予約

健診日	会場	申込期間・時間	申し込み方法
10月1日(土)	伊奈保健センター	9月7日(水)～9月13日(火) 午前9時～午後5時 (土・日を除く)	次のいずれかの方法でお申し込みください。 ①申し込み専用電話 ☎25-2983 ②谷和原保健福祉センター窓口 ※本人または同一世帯のみ受け付け可能。 ※定員になり次第、締め切ります。
10月14日(金)	谷和原保健福祉センター		
10月15日(土)	谷和原保健福祉センター		

※乳がん検診は、年齢により検診項目が異なります。詳細は、健康管理予定表をご確認ください。

※検診当日は、200円ご負担いただくと「骨密度測定」も受けられます。

問 健康増進課 ☎25-2100

保健カレンダー(9月)

○相談

	日時	会場
移動健康相談(予約不要)	6日(火) 午前9時30分～11時30分	狸穴自治会館 ※車での来場はご遠慮ください。
こころの健康相談(予約制)	21日(水) 午後1時30分～3時30分	谷和原保健福祉センター

※健診などの詳しい内容は、「健康管理予定表」をご覧ください。

○子どもの健診・教室など

会場：谷和原保健福祉センター

事業名	期日	時間	対象
3～4カ月児健診	28日(水)	午後1時～1時30分	平成23年6月生
1歳6カ月児健診	15日(木)	午後1時～2時	平成22年2月生
2歳児歯科健診	13日(火)	午後1時～2時	平成21年8月生
3歳児健診	5日(月)	午後1時～2時	平成20年7月生
パパママ教室(予約制)	3日(土)	午前9時～正午	ご夫婦で参加できる方
プレママ教室(予約制)	29日(木)	午後1時15分～4時30分	妊婦
離乳食教室(前半)	8日(木) (予約制)	午後1時～2時	5カ月～8カ月児向け
離乳食教室(後半)		午後2時30分～3時30分	9カ月～12カ月児向け
ひよこ広場(ピヨピヨ組)※	14日(水)	午前10時～11時30分	1カ月～8カ月児と保護者
ひよこ広場(コッコ組)			9カ月～12カ月児と保護者

※ピヨピヨ組は、谷和原公民館が会場です。

人権相談(9月)

家庭内の問題、いじめ、セクハラ、近隣関係、相続など、心配ごとや困っていることがありましたら、お気軽にご相談ください。プライバシーは厳守されます。

●板橋コミュニティセンター

日時 9月7日(水) 午前10時～正午

●谷和原保健福祉センター

日時 10月6日(木) 午前10時～正午

問い合わせ先：社会福祉課 ☎58-2111 (内線1152)

休日当番病院(9月)

日	病院名	所在地	連絡先
4日(日)	きぬ医師会病院	常総市	0297-23-1771
11日(日),19日(祝)	宗人会病院	取手市	0297-85-8341
18日(日)	J Aとりで総合医療センター	取手市	0297-74-5551
23日(祝)	水海道さくら病院	常総市	0297-23-2223
25日(日)	取手医師会病院	取手市	0297-78-6111

小児科救急当番病院(9月)

日	病院名	所在地	連絡先
毎週水曜日	総合守谷第一病院	守谷市	0297-45-5111
水曜日以外	J Aとりで総合医療センター	取手市	0297-74-5551

くみとり

業者名	指定地区
(株)シイナクリーン 0297-58-3566	旧谷和原全域 小張・豊・谷井田・三島(戸茂、戸崎、根柄を除く) 板橋(高岡)・東(東栗山、城中)
関東商事(株) 029-836-3007	板橋(高岡を除く) 東(足高)・三島(戸茂、戸崎、根柄)

日曜日開庁のお知らせ(9月)

谷和原庁舎	4日・18日
伊奈庁舎	11日・25日

開庁時間：午前8時30分から正午まで

業務内容：窓口業務の一部(下記のとおり)

【税関関係】

納税証明書、所得証明書、評価証明書、軽自動車検用納税証明書などの発行
市税、各種使用料および手数料など(納付書持参の場合のみ)の収納

【住民関係】

戸籍謄本・抄本、住民票の写し、身分証明書、印鑑登録および印鑑登録証明書、外国人登録記載事項証明書などの発行

※住民票の異動(転入・転出・転居など)の手続きはできません。外国人登録の手続きはできません。外国人登録記載事項証明書の発行は伊奈庁舎開庁時のみとなります。谷和原庁舎開庁時は発行できません。

問い合わせ先：市民窓口課 ☎58-2111

伊奈庁舎 (内線1111～1115)

谷和原庁舎 (内線8110～8114)

市社会福祉協議会心配ごと相談(9月)

9月6日(火) 法律相談(弁)…谷和原保健福祉センター

13日(火) 法律相談(弁)…すこやか福祉館

15日(木) 心配ごと相談…すこやか福祉館

〃 心配ごと相談…谷和原保健福祉センター

20日(火) 法律相談(司)…谷和原保健福祉センター

27日(火) 法律相談(弁)…すこやか福祉館

◎法律相談(弁)(司)

弁護士・司法書士による相談(要予約) 午後1時～4時

◎心配ごと相談

相談員による相談 午後1時～3時

予約・問い合わせ先

(社)つくばみらい市社会福祉協議会(すこやか福祉館内)

☎57-0123

行政相談(9月)

毎日の暮らしの中で、例えば「道路の案内標識が見えにくい」「郵便ポストが近くにない」など、困っていることはありませんか？こんなとき、行政相談委員にご相談ください。

日時 9月15日(木)

午後1時30分～3時30分

場所 谷和原公民館 十和分館 和室

また、随時相談を受け付けています。

問い合わせ先 行政相談委員

いまがわかずひろ
今川和宏さん ☎52-2525 筒戸1749-1

あいじま ひろし
相島 宏さん ☎58-0676 下平柳828-3

教育相談(9月)

家庭教育や子育てに関すること・不登校・友人関係・受験・カウンセリングなど何でも結構ですのご利用ください。来所相談のほか、電話相談も受け付けています。

●伊奈公民館

日時 毎週水曜日

午前9時～午後5時

☎57-0983(相談室直通)

●小絹コミュニティセンター

日時 毎週火曜日

午前9時～午後5時

☎52-7566(相談室直通)

●相談員 はた せとる 羽田 暁 さん

消費生活相談

市消費生活センターでは、消費生活に関する苦情や問い合わせを、専門の相談員が受け付けています。消費生活についてのトラブルに巻き込まれたり、迷ったりしたときには、お気軽にご相談ください。

日時 毎週月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時30分
※祝日・年末年始は除く

場所 市消費生活センター(谷和原庁舎1階)

☎25-3288(センター直通)

FAX 57-2288

9月の納税など

国民健康保険税	第3期
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	第3期
保育料	9月分
児童クラブ	9月分
上下水道料	7月分
下水道使用料※(取)	6月分
住宅使用料	9月分
地代	9月分

☆納期限は

9月30日(金)です。

※(取)：取手地方広域下水道組合

火災・救急統計

●火災	7月分	23年分
建物	2件	3件
車両	1件	2件
その他	1件	1件
計	4件	6件
●救急	7月分	23年分
交通事故	22件	117件
急病	84件	528件
その他	28件	177件
計	134件	822件

～水道工事は市指定給水装置工事事業者へ～

水道工事(新設・改造・修繕など)は、市の指定を受けた給水装置工事事業者でなければ行うことができませんので、工事の際は指定を受けた事業者へ依頼してください。

市内の指定給水装置工事事業者は下記のとおりです。また、市外の事業者を知りたい場合は別途お問い合わせください。

なお、市ホームページにも一覧が掲載されています。

(トップページ→上下水道→水道の漏水と修理について→市指定給水装置工事事業者)

<給水装置工事事業者一覧>

問 水道課 ☎52-6100

工事業者名	所在地	電話番号	工事業者名	所在地	電話番号
(株)赤塚土木興業	長渡呂256	58-6213	(株)豊島産業	川崎213-3	52-3335
伊奈工業(株)	城中359	58-6168	(株)直井造園土木	日川571	52-2600
いなほ工業(株)	上島848	58-0382	成島建設(株)	板橋3101	58-1131
(有)大久保水道工業	上島824	58-8177	成建工業(株)	板橋3022-7	58-8613
オービー建設(株)	谷井田750-1	47-7000	浜野商事(株)	伊丹161	58-2416
(有)片見設備工業	福岡1425-1	52-5804	原信田建設(株)	板橋1783	58-0018
(有)川口商事	鬼長526-1	52-3286	常陸管工	上長沼617	52-5579
久下設備	城中55	58-0418	(有)福新設備工業	台198	52-5011
(有)坂本設備工業	豊体番外3号	58-0070	(株)武平	福原188	57-0600
常総土木工業(株)	福岡1383-1	52-5357	(有)文倉建設	鬼長1231-2	52-5622
常業エンジニアリング(株)	田村450	52-7633	松本工業(株)	板橋2536	58-2187
(株)新みらい	絹の台2-2-3	34-1088	(有)丸斉建設	真木106	52-2627
(株)誠勝	筒戸1987-11	20-5470	谷口設備工業	真木67-1	52-2619
関建設(株)	上島168-2	58-2138	(株)山田組	城中952	58-2351
塚本建設工業(株)	東櫛戸980-1	52-3681	谷原建設(株)	下長沼118-1	52-2298
(株)寺田興業	南927-2	52-5809	吉田設備	樫木45-3	52-5830
常磐興業(株)	筒戸3178	52-2203			

節水にご協力ください

水は、私たちの生命を維持するために必要な大切な資源です。
節水に心がけ、限りある水を大切に使いましょう。

市長7月の動静(7月1日～31日)

ここでは、市長の月間の主な動静を情報公開します。

- 1日(金) 市職員異動辞令交付式・庁議・総合計画委員 員会・茨城県人会総会
- 3日(日) 鬼怒・小貝水防訓練
- 4日(月) 市民ゴルフ大会表彰式
- 5日(火) 茨城県警察官友の会常総支部役員会
- 6日(水) 土浦土木協会監査
- 7日(木) 文化祭実行委員会・被災住宅世帯へのお見 舞い
- 9日(土) 鬼怒川・小貝川クリーン大作戦
- 11日(月) 取手下水道組合管理者会・牛久市、つくば 市、つくばみらい市交通体系整備促進協議 会総会・県南地方総合振興協議会総会
- 12日(火) シルバー人材センター理事会・シャトル便 納車式・シダックス株式会社義援金寄附・ 谷和原中学校義援金寄附
- 15日(金) 市議会より開智学園決議文受領・行政協力 員通夜
- 16日(土) 青少年相談員連絡協議会総会
- 18日(月) 谷和原杯近隣少年野球大会開会式
- 19日(火) 記者会見
- 20日(水) つくばエクスプレス等整備促進協議会
- 21日(木) つくば野田整備促進期成同盟会総会・中学 生議会・県市長会先進地視察
- 22日(金) 県市長会先進地視察
- 23日(土) 寺畑地区市民懇談会
- 25日(月) いばらき自民党研修会(放射能問題講演会)
- 26日(火) 常総広域4市放射能対策協議・伊奈・谷和 原丘陵部まちづくり推進協議会総会
- 27日(水) 穀物改良協会総会・病害虫防除協議会総会・ つくばみらい市仏教協会義援金寄附
- 28日(木) 常総地区防犯協会総会
- 29日(金) 自動車組合つくば支部伊奈部会義援金寄附
- 30日(土) サマーボランティア体験

育てよう 未来を託す青少年

青少年育成つくばみらい市民会議特集

いろいろな体験をしてほしい

谷井田支部



谷井田支部では、子どもたちに本物を見てもらって、何かを感じてもらおうと、1年おきに演劇鑑賞会と音楽鑑賞会を行っています。

演劇鑑賞会では、子どもたちもセリフをもらい、緊張しながらも劇に溶け込んで、やってよかったと喜んでいます。

また、夏休みには、盆踊りやジャンケンなど、いろいろなことを体験できるように応援しています。

今年は新たに谷井田小の夏祭り、伊奈中の稲穂祭、伊奈高の文化祭のお知らせを回覧して、住民の方にも参加してもらい、子どもたちの応援をさらに広めていきたいと思っています。

問 生涯学習課

☎ 58-2111 (内線8212)